

村上 明美（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 村上明美. (2019). 第5章 分娩介助技術, 2.分娩介助に伴う技術, 3.分娩体位と分娩介助法. 町浦美智子(編), 助産師基礎教育テキスト 2019年版 第5巻(pp.150-167). 東京: 日本看護協会出版会.
- 2) 村上明美. (2019). 第3章 II.分娩期の助産診断とアセスメントツール, F.分娩時リスク診断, III.助産診断・助産ケアのための診査技術・ケア技術ツール, G.フリースタイル分娩介助法/側臥位分娩介助法. 北川真理子, 内山和美(編), 今日の助産改訂第4版(pp.414-432, 752-761). 東京: 株式会社南江堂.

2 学術論文

- 1) 村上明美. (2019). 超高齢者化における中高年女性への健康支援. 神奈川母性衛生学会誌, 22(1), 1-2.

3 その他の著作

- 1) 村上明美. (2018). 楽しく・元気に,美しく・健康に! 女性のヘルスプロモーションに向けた参加型講座. 助産雑誌, 73(1), 58-60.
- 2) 村上明美. (2018). 産後のクリニカル・ギモン 保健指導・メンタルヘルスのギモン 産後うつ病どうやって発見する?. ペリネイタルケア, 2018 夏季増刊, 221-228.

4 学会等での活動

- 1) 山本光, 村上明美, 谷口千絵, 高橋恭子, 吉中季子. (2018). 学生を対象とした性暴力被害者支援の啓発研修会がレイプ神話に与える影響とその関係. 第59回日本母性衛生学会学術集会, 母性衛生, 59(3), 170.
- 2) 村上明美, 谷口千絵, 高橋恭子, 山本光. (2018). 看護職および教職をめざす学生が性暴力被害者支援の啓発研修会を受講した際に抱いた思い. 第59回日本母性衛生学会学術集会, 母性衛生, 59(3), 168.
- 3) 白石三恵, 藤井宏子, 藤井ひろみ, 村上明美, 渡邊典子, 倉本孝子, 山崎圭子, 郷原寛子, 恵美須文枝, 平澤美恵子. (2019). 全国助産師教育協議会の助産師教育研修研究センターにおける研修に関する調査報告①ー会員校教員および個人会員の研修の認知とニーズー. 第33回日本助産学会学術集会, 日本助産学会誌, 32(3), 491.
- 4) 藤井宏子, 白石三恵, 藤井ひろみ, 村上明美, 渡邊典子, 倉本孝子, 山崎圭子, 郷原寛子, 恵美須文枝, 平澤美恵子. (2019). 全国助産師教育協議会の研修ニーズに関する調査報告②ー助産師養成課程の教育責任者の立場からー. 第33回日本助産学会学術集会, 日本助産学会誌, 32(3), 492.
- 5) シンポジウム「自律した助産師の育成」シンポジスト. 将来に向けて育成したい助産師像(案)の提案. 第33回日本助産学会学術集会.

- 6) ランチョンセミナー「素敵なお母さんになるために～若年からの身体づくりの重要性」座長. 第 33 回日本助産学会学術集会.
- 7) ランチョンセミナー「若年女性の栄養改善のために」演者. やせをもたらす若年女性の栄養課題と実態. 第 65 回日本栄養改善学会学術総会.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本母性衛生学会査読委員, 2007.4.～
- 2) 日本助産学会査読委員, 2008.4.～
- 3) 産科医療補償制度原因分析委員会部会委員, 2009.4.～
- 4) 神奈川県母性衛生学会理事, 2009.4.～
- 5) 公益社団法人神奈川県助産師会会長, 2016.4.～
- 6) 一般社団法人日本看護教育学学会評議員, 2017.4.～
- 7) 一般社団法人日本助産学会理事, 2018.4.～
- 8) 公益社団法人全国助産師教育協議会理事, 2018.4.～
- 9) 一般財団法人日本助産評価機構理事, 2018.4.～
- 10) 厚生労働省看護基礎教育検討会助産師ワーキンググループ構成員, 2018.4.～
- 11) 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員, 2018.12.～
- 12) 公益社団法人日本看護科学学会代議員, 2019.2.～

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産学概論, 助産診断・技術学Ⅰ, 助産診断・技術学Ⅱ, 助産管理論, 助産学実習, 卒業研究, 統合実習, ヒューマンサービス論Ⅰ, ヒューマンサービス論Ⅱ.

2) 大学院 (博士前期課程)

研究法Ⅱ, ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習, 看護学特別研究.

3) 大学院 (博士後期課程)

多職種連携システム開発演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 総務企画委員, 2013.4.～
- 2) COI (利益相反) 委員, 2013.4.～
- 3) 教育研究審議会, 2018.4.～
- 4) 全学入試委員会, 2018.4.～
- 5) 自己評価委員会, 2018.4.～

8 社会貢献

- 1) オーストラリア・ニューカッスル大学連携交流の調整, 2018.6.～2019.1.
- 2) 日本助産評価機構助産実践評価主査 (心友助産院), 2018.6.～2019.3.

- 3) 全国助産師教育協議会将来構想委員会（わが国における現行助産師教育のコア・カリキュラムの作成、望ましい助産師教育のコア・カリキュラム案の作成），2018.2.～2018.9.
- 4) 全国助産師教育協議会助産師教育研修研究センター運営委員，2015.4～

9 講演，放送

- 1) 全国助産師教育協議会特定分野（助産）における保健師助産師看護師実習指導者講習会講演「助産学教育課程」講師．
- 2) 関東労災病院臨床指導者研修講師，2018.9.6.
- 3) 全国助産師教育協議会ファーストステージ研修「助産師教育課程方法論」講師，2018.10.5.～7.
- 4) 全国助産師教育協議会セカンドステージ研修「助産師教育課程概論」講師，2018.11.10.
- 5) 宮城県看護協会新人助産師研修・産科管理者研修講師，2018.11.16.～17.

北岡 英子（大学院研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 増田政江, 北岡英子, 畑中高子. (2018). 生活介護事業移行時における重症心身障害児（者）の母親の経験 ―ケア方法に込められた思いから―. 第 44 回日本重症心身障害学会学術集会抄録集, 29.
- 2) 平野美千代, 和泉京子, 表志津子, 和泉比佐子, 大森純子, 安斎由貴子, 蔭山正子, 北岡英子, 鈴木良美, 都筑千景. (2019). JAPHN 編集委員会企画 学会誌投稿推進セミナー初級編. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 92. ワークショップ 3-5.
- 3) 古塩節子, 彦根倫子, 田中智子, 北岡英子. (2019). 人材育成の視点でのワールドカフェの実践から. 第 40 回地域保健師研究発表会集録, 24.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本公衆衛生雑誌編集委員, 2014.4.～2019.3.
- 2) 日本公衆衛生看護学会誌編集委員, 2015.4.～2019.3.
- 3) 日本アルコール関連問題学会評議員 学会誌編集委員, 2010.4.～2019.3.
- 4) 神奈川県茅ヶ崎市健康増進計画推進委員会委員長, 2012.4.～2019.3.
- 5) 神奈川県大磯町健康増進計画推進委員会委員長, 2012.4.～2019.3.
- 6) 横須賀市国民健康保険運営協議会委員, 2013.4.～2019.3.
- 7) 横須賀市開発審査会委員, 2013.4.～2019.3.
- 8) 横須賀市生活環境保全審議会副委員長, 2018.4.～2020.3.
- 9) 全国保健師教育機関協議会 研修委員会 研修体制構築班メンバー, 2016.6.～2019.6.

6 学内教育活動

- 1) 学部
地域看護学Ⅰ・Ⅱ, 地域看護学実習, 公衆衛生看護活動論, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護学実習, 在宅看護学実習, 災害看護論, ヒューマンサービス論, 保健医療福祉論Ⅰ, 看護関係法規, 地域母子保健.
- 2) 大学院
地域ケア特論, 地域・精神看護学特論, 地域・精神看護学演習, 小児看護学特論Ⅴ.
- 3) 実践教育センター
養護教諭免許状更新講座.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科長, 2017.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) 平成 30 年度神奈川県保健師研修（基礎コース・前期）講師「事例検討から支援の方向性を考える」，2018.7.20.
- 2) 平成 30 年度養護教諭教員免許状更新講習会 講師「子どもを支えるための地域包括ケアシステム～学校・家庭・地域の支援ネットワーク～」，2018.7.31.
- 3) 平成 29～30 年度 第 1 回全国保健師教育機関協議会 公衆衛生看護学を教授する教員<レベル I>研修「授業指導計画立案」演習 講師，2018.8.19～20.
- 4) 平成 30 年度新任保健師指導者研修 講師「新任期保健師を育てるためのポイント～レジリエンスを高めて前向きな心で育ちあう～」，2018.8.24.
- 5) 平成 30 年度神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター 母子保健委員会 第 1 回周産期検討部会 助言者，2018.8.29.
- 6) 遼寧省盤錦職業技術学院の本学訪問に係る講義「看護学科紹介」「日本における地域包括ケアシステムについて」等，2018.10.9～10.12.
- 7) 平成 30 年度 横浜市栄区 こんにちは赤ちゃん訪問員研修講師，2018.11.15.
- 8) 平成 30 年度 第 2 回茨城県職員保健師会研修会「キャリアラダーを活用した人材育成」，2018.11.18.
- 9) かながわ子ども虐待予防研究会設立総会 講演会座長，2018.12.9.
- 10) 平成 30 年度 神奈川県保健福祉事務所保健師研修 助言者，2019.3.5.

榊 恵子（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 柴田恭亮, 榊恵子. (2019). 精神医学, 精神医療とは. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子 (編), ナースの精神医学(第 5 版)(pp.2-5). 東京: 中外医学社.
- 2) 榊恵子. (2019). 家族療法. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子(編), ナースの精神医学(第 5 版)(pp.243-248). 東京: 中外医学社.
- 3) 榊恵子. (2019). 看護職とメンタルヘルス. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子 (編), ナースの精神医学(第 5 版)(pp.289-291). 東京: 中外医学社.
- 4) 榊恵子. (2019). 精神看護プロセスと援助的人間関係. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子 (編), ナースの精神医学(第 5 版)(pp.292-300). 東京: 中外医学社.
- 5) 高野幸子, 榊恵子. (2019). 電気けいれん療法を受ける患者の看護. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子(編), ナースの精神医学(第 5 版)(p.365). 東京: 中外医学社.

3 その他の著作

- 1) 日本精神保健看護学会誌, 27(2). 編集後記.

4 学会等での活動

- 1) 榊恵子, 北原佳代, 魚住圭一. (2018). 精神看護学教育を語るグループの実践. 日本精神保健看護学会第 28 回学術集会・総会抄録集, 180. (東京).
- 2) 高野幸子, 榊恵子. (2018). 精神看護学の独立を振り返り見えてきたもの-平成 2 年 (1990 年) 精神保健から平成 9 年 (1997 年) 精神看護学設置に焦点をあてて-. 日本看護歴史学会第 32 回学術集会講演集, 100. (広島).
- 3) 榊恵子. (2018). 精神看護学教員の自己の体験と教育活動-教員のライフストーリーを通して-. 第 61 回日本病院・地域精神医学会総会東京大会抄録集, 84. (東京).
- 4) Sakaki, K., Kitahara, K., Takano, S.(2019) . Utilization of teacher' life history to support students' psychiatric field experiences. 22th East Asian Forum of Nursing Scholars, 40. (Singapore).

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本精神保健看護学会誌 編集委員, 通年.
- 2) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会実行委員, 2018.8.29.
- 3) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会大学短大連携検討会理事, 通年.
- 4) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会主催看護教育フォーラム部会長, 通年.

6 学内教育活動

- 1) 学部
心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 精神看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習(4 コマ), 災害看護学(2 コマ).

2) 実践教育センター

教員免許証更新講習会「子どもの心の問題」.
看護実習指導者講習会「精神看護学の教育と実習指導」.
教員・教育担当者養成課程看護コース「看護計画演習」.
看護指導者講習会「病院実習」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会, 通年.
- 2) 研究助成選考専門部会, 通年.
- 3) 看護学科教務委員会, 通年.

8 社会貢献

- 1) 移行教育をすすめる仲間の会講義. 精神看護学, 2018.7.29.
- 2) オープンキャンパス学科の個別相談担当, 2018.8.4.
- 3) 厚木看護専門学校関係者評価会議委員, 2018.9.13.
- 4) 遼寧省盤綿職業技術学院来学時講義「精神看護教育について」, 2018.10.11.
- 5) 神奈川県立精神医療センター看護研究発表会講評, 2019.2.22.
- 6) 教員サポートグループ: 精神看護学教員のつどい代表, 通年.

9 講演, 放送

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科博士後期課程, 非常勤講師, 2018.5.～6.
- 2) 静岡県看護協会, 認定看護管理者ファーストレベル講師, 2018.7.9.
- 3) 女子栄養大学保健栄養学科保健養護専攻, 非常勤講師, 2018.7.11.
- 4) 聖隷三方原病院, 認定看護管理者ファーストレベル講師, 2018.9.1.
- 5) 昭和大学保健医療学部, 実習指導者講習会講師, 2018.9.10.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 榊恵子, 石野徳子, 高野幸子. ライフヒストリーを生かした精神看護学教育実践サポートの研究. 学術研究助成基金助成 基盤研究(C), 2470 千円, 2015～2018 年度.
- 2) 水野高昌, 上原栄一郎, 栄エツコ, 榊恵子. 精神障害者向けグループホーム職員の Emotional Intelligence と研修プログラムの開発. 学術研究助成基金助成 基盤研究(C), 1690 千円, 2018～2020 年度.

白水 真理子（大学院研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 高室いずみ，宮芝智子，白水真理子．(2018)．組織社会化尺度日本語版の信頼性・妥当性の検討－職業継続につながる看護継続教育に向けて－．日本看護学教育学会誌，28，第 28 回学術集会プログラム・講演集，160．
- 2) 白水真理子．(2018)．Problem-Based Learning(PBL)と演習・実習との連動で拓いてきたディープ・アクティブ・ラーニング．日本看護学教育学会誌，28，第 28 回学術集会プログラム・講演集，52．
- 3) シンポジウム 2，大学院第 1 期修了生の経験から保健福祉学のエッセンスを紐解く，座長．第 31 回日本保健福祉学会学術集会．9 月 29 日，神奈川横須賀市．
- 4) 佐々木彩葉，谷口綾子，白水真理子，中原慎二．(2018)．糖尿病外来患者における交通行動実態把握：神奈川県横須賀市を対象として．第 58 回土木計画学研究会．11 月 23 日，大分市．
- 5) 高室いずみ，宮芝智子，白水真理子．(2018)．看護職における再就職者の組織社会化と個人特性および教育的支援との関連．日本看護科学学会第 38 回学術集会．12 月 15 日，愛媛県松山市．
- 6) 安藤里恵，白水真理子，間瀬由記，奥井良子．(2018)．血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプラン．日本看護科学学会第 38 回学術集会．12 月 16 日，愛媛県松山市．
- 7) 小山裕子，間瀬由記，白水真理子．(2018)．末梢神経症状をもつ消化器がんサバイバーにおける身体活動の維持．日本がん看護学会誌，33-特別号，42．

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本循環器看護学会誌専任査読委員，2011.4.～
- 2) 日本糖尿病教育・看護学会誌専任査読者，2004.～
- 3) 日本慢性看護学会評議員，2006.～
- 4) 日本循環器看護学会誌編集委員，2016.10.21.～
- 5) 神奈川県看護協会倫理審査会委員，2012.7.～
- 6) 日本看護学教育学会専任査読者，2015.4.～
- 7) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会大会長，企画委員，プログラム委員，実行委員，2016.8.22～2018.8.29．

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学（慢性期）Ⅰ，成人看護学（慢性期）Ⅱ，成人看護学（慢性期）実習，統合実習，卒業研究．

2) 大学院

看護教育学特論，ヒューマンサービスト論，ヒューマンサービス演習，看護学特別研究，多職種連携システム開発演習．

3) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程（看護）看護教育課程論（成人看護学）．

教員・教育担当者養成課程（看護）看護教育方法（概論）．

実習指導者教育（講習会） 成人看護分野の教育と実習指導．

7 学内各種委員会活動

1) 大学院保健福祉学研究科長，2018.4.～2019.3.

2) 大学院運営会議委員長，2018.4.～2019.3.

3) 教育研究審議会委員，2018.4.～2019.3.

4) 総務企画委員会委員，2018.4.～2019.3.

5) 機種等選定会議委員，2018.4.～2019.3.

6) FD・SD 委員会委員，2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

1) 慢性看護研究会の企画・運営，2018.11.30，2019.3.8.

2) 大学祭企画，日々の足から健康習慣プロジェクト～血糖測定フェア～の企画・運営，2018.11.4.

11 学内研究助成金の受託

1) 安藤里恵，白水真理子，間瀬由記．血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプランの傾向．神奈川県立保健福祉大学 研究助成 B(奨励研究)，473 千円，2018.4.1～2019.3.31.

谷口 千絵（大学院研究科兼務）

1. 著書

- 1) 谷口千絵, 北川真理子. (2019). 第2章妊娠期の助産診断 健康生活への適応状況に関する診断. 第3章分娩期の助産診断 健康生活への適応状況に関する診断. 北川真理子, 内山和美編集, 今日の助産改訂第4版(pp.76-83, 405-407). 東京: 南江堂.
- 2) 森圭子, 谷口千絵. (2019). 第4章産褥期の助産診断 発達の側面の診断, 健康生活への適応状況に関する診断. 北川真理子, 内山和美編集, 今日の助産改訂第4版(pp.855-856, 848-853). 東京: 南江堂.

2 学術論文

- 1) 谷口千絵, 喜多里己. (2019). 東日本大震災時の災害拠点病院における赤十字の病院助産師と派遣助産師の協働. 日本赤十字看護学会誌, 19(1), 21-29.

4 学会等での活動

- 1) 卒業研究演題座長. 日本看護倫理学会第11回年次大会集録集, 24.
- 2) 小野美月, 北素子, 谷口千絵, 久田満. (2018). 定年退職後の男性における心の状態とその関連要因一測定尺度の開発と退職移行期における予防的アプローチの検討一. 日本コミュニティ心理学会第21回大会発表プログラム・発表論文集, 34-35.
- 3) 村上明美, 谷口千絵, 高橋恭子, 山本光. (2018). 看護職および教職をめざす学生が性暴力被害者支援の啓発研修会を受講した際に抱いた思い. 第59回日本母性衛生学会総会学術集会プログラム, 168.
- 4) 山本光, 村上明美, 谷口千絵, 高橋恭子, 吉中季子. (2018). 学生を対象とした性暴力被害者支援の啓発研修会がレイプ神話に与える影響とその関係. 第59回日本母性衛生学会総会学術集会プログラム, 170.
- 5) 一般（ポスター）演題座長. 第33回日本助産学会学術集抄録, 236.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本助産学会専任査読委員, 2007.4.～2019.3.31.
- 2) 一般社団法人日本助産学会教育・研修委員, 2008.4.～2020.3.
- 3) 日本保健科学学会評議員, 2008.10.～2019年度総会終了時
- 4) 一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会専任査読委員, 2010.4.～2019.9.30.
- 5) 一般社団法人日本看護研究学会査読委員, 2010.11.～2020年定時社員総会まで
- 6) 公益社団法人日本助産師会安全対策委員, 2013.5.～2019.3.31.
- 7) 日本赤十字看護学会誌専任査読委員, 2013.9.～2022.4.
- 8) 日本赤十字看護学会研究活動委員会委員, 2015.7.1～2021年総会まで
- 9) 日本赤十字看護学会研究助成選考委員, 2016.12.1～2021年総会まで
- 10) 一般社団法人日本助産学会第8回（第32回）学術集会企画実行委員・事務局長, 2017.1.10～2018.5.31.

- 11) 日本看護倫理学会第 11 回年次大会企画委員, 2017.2.27～2018.6.30.
- 12) 第 23 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会一般演題査読委員, 2018.5.21.
- 13) 神奈川県母性衛生学会誌第 22 巻 1 号査読者, 2018.6.14～2019.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅰ, 地域母子保健, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究, 保健医療福祉論Ⅰ(現場訪問担当教育).

2) 大学院

ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科教務委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 実践教育センター看護教員養成教育検討委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 4) 地域貢献研究センター研究支援部門副部門長, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県移行教育をすすめる仲間の会「2年課程通信制夏季集中講座の学習会」母性看護学講師, 2018.7.29.
- 2) 実践教育センター看護実習指導者講習会(病院等)「母性看護学・助産学の教育と実習指導」「統合実習の教育と実習指導」, 2018.9.1.
- 3) 遼寧省盤錦職業技術学院の大学教員 10 名へ 60 分の講義「リプロダクティブ・ヘルスケアについて」講師, 2018.10.10.
- 4) 葛飾赤十字産院「倫理研修会Ⅱ」講師, 2018.11.16, 2019.1.30.
- 5) 実践教育センター教育・教育担当者養成課程看護コース「看護研究計画演習」指導(1 名).
- 6) 横須賀高校スーパーサイエンスハイスクール「Principia I」の 1 グループ 5 名を担当.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 谷口千絵研究代表. 母子のケアの連続性をめざした周産期母子医療センターと助産所の連携. 平成 29 年～30 年学術研究助成基金助成 基盤研究(C), 2,860 千円, 2017.6.23～

野中 淳子（大学院研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 野中淳子，立石紘子．(2018)．小児最先端医療の Hospital for Sick Children を訪問して．公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学誌，121-127．

3 その他の著作

- 1) 野中淳子．(2018)．医療講座 病気や障がいをもつ子どものきょうだい理解とかかわりーきょうだいも共に成長することを願ってー．一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会 心臓をまもる 8月号，653，12-15．
- 2) 山崎麻朱，野中淳子，内田雅代，小川純子，梶山祥子．(2018)．ワシントン D.C. における小児がん看護に関する研修報告国外研修報告ーPediatric Nursing Study Tourー．小児がん看護，13(1)，93-100．

4 学会等での活動

- 1) 日本小児看護学会専任査読委員，日本小児看護学会誌 1 編の査読，2018.2.
- 2) 日本小児看護学会第 28 回学術集会オンライン査読，2018.2.
- 3) 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 第 16 回日本小児がん看護学会学術集会 査読委員，オンライン査読 5 編，2018.6.
- 4) 第 28 回日本新生児看護学会学術集会 一般演題査読委員，オンライン査読，2018.6.30～7.12.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本小児看護学会，評議委員，2017.6.11～2021.5.
- 2) 日本小児がん看護学会監事，2018.1.1 ～2018.3.31.
- 3) 日本小児看護学会専任査読委員，2018.9.1 ～2022.8.31.

6 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ，小児看護学Ⅱ，小児看護学実習，統合実習，卒業研究，保健医療福祉論Ⅰの現場訪問担当．

2) 大学院

小児看護学特論Ⅰ～Ⅴ，小児看護学演習Ⅰ～Ⅲ，小児看護学実習Ⅰ～Ⅲ，課題研究指導，特別看護研究指導．

3) 実践教育センター

教員・教育担当養成課程看護教育課程論(看護)「小児看護学課程論(小児看護学)」講義．2018.7.5.

看護実習指導者講習会（病院等）「小児看護学の教育と実習」講義．2018.7.13.

7 学内各種委員会活動

- 1) 人権倫理委員会 委員長, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 設備・備品委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 2018 年度 一般社団法人日本小児看護学会(社員総会) 研究奨励賞選考委員, 2018.9.～2019.6.

8 社会貢献

- 1) 2 年課程通信夏季集中講座講師, 「小児看護学」講義, ウイリング横浜, 2018.7.29.
- 2) 第 4 回「きょうだいが主役になる日」スタンプラリー病院探検ツアーのイベント企画・開催, 地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター共催, 2018.8.18.
- 3) 第 6 回こども医療センターエキスパートコース 看護研究指導, 看護研究中間発表会「看護研究における進捗状況の共有・意見交換」, 対象者 3 名, 2018.10.25.
- 4) 地方独立行政法人神奈川県立病院機構こども医療センター 第 83 回看護集談会, 看護研究発表会 演題 8 題の講評, 2018.11.10.
- 5) 第 6 回こども医療センターエキスパートコース講師, 講義「看護研究に関する知識」, エキスパートコース受講者看護師 17 名, 2018.12.5.
- 6) 小児医療施設ボランティア・コーディネーターの会 大阪母子医療センターボランティア活動見学会にアドバイザーとして参加, 参加者 10 名, 2019.1.17.

9 講演, 放送

- 1) 全国小児医療施設ボランティア・コーディネーターの会, 小児医療施設ボランティア・コーディネーター全国集会, 講演, ボランティア活動とコーディネータをめぐる課題, 神奈川県立こども医療センター講堂, 2018.10.20.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野中淳子代表, 米山雅子, 岡澄子, 内田雅代, 古谷佳由理. 小児がんの子どもへのきょうだい支援に関する看護介入プログラム開発. 平成 26 年～30 年学術研究助成金基盤(C), 390 千円, 2017.4.1～2019.3.31.
- 2) 野中淳子代表, 治療困難な小児がんの子どもをもつ家族の在宅移行への意思決定介入プログラム開発, 平成 30 年～33 年学術研究助成金基盤(C), 2600 千円, 2018.4.1～2021.3.31.
- 3) 古谷佳由理研究代表, 野中淳子研究連携者. 成人移行期患者のヘルスリテラシー及び自立促進を目的とした介入のあり方. 平成 30 年～34 年学術研究助成金基盤(C), 4500 千円, 2018.4.1～2022.3.31.
- 4) 内田雅代研究代表者, 野中淳子研究連携者. 小児がん看護の標準化を目指した「ガイドライン」の臨床活用の検討とケアモデルの開発. 平成 26 年～30 年科学研究費補助金基盤研究(B), 分担金なし, 2017.4.1～2019.3.31.

野村 美香（大学院研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 土井英子, 伊藤まゆみ, 野村美香. (2019). 外来で化学療法を受けるがん患者の生活調整. 神奈川県立保健福祉大学誌, 3-13.
- 2) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 大場久美子, 田中茂美. (2019). K 県に勤務するがん関連認定看護師のキャリアパスの実態. 神奈川県立保健福祉大学誌, 55-64.

3 その他の著作

- 1) 野村美香. (2018). JJCC レクチャー連載企画「実践を変える研究」第 3 回 何が起きているのかを量的に理解する. がん看護, 23(4), 431-434.
- 2) 野村美香. (2018). JJCC レクチャー連載企画「実践を変える研究」第 6 回 計画的にすすめる: 研究計画書、倫理的配慮について. がん看護, 23(7), 712-715.

4 学会等での活動

- 1) Oba M, Shimizu M, Oe M, Takehara K, Sanada H, Doi F, Tashiro R, Kobayashi T, Nomura M. Feet Features of New Hemodialysis Patients. International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018. Tokyo. 2018.8.27-31.
- 2) 大場美穂, 清水真紀, 大江真琴, 竹原君江, 真田弘美, 土井英子, 小林珠実, 田代理沙, 野村美香. (2019). 新規血液透析導入患者の足の特徴について. 第 17 回日本フットケア学会年次学術集会プログラム・抄録集, 200. 名古屋. 2019.2.9-10.
- 3) 野村美香, 土井英子, 田代理沙, 大場美穂, 小林珠実. (2019). 子宮がん検診の受診行動と受診促進に向けた介入に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 163. 福岡. 2019.2.23-24.
- 4) 依田愛美, 野村美香, 小林珠実. (2019). 看護分野におけるがん患者の倦怠感に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 205. 福岡. 2019.2.23-24.
- 5) 佐伯玲奈, 野村美香, 小林珠実. (2019). 国内文献におけるがん患者の呼吸困難に対する薬物療法に関する文献レビュー. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 206. 福岡. 2019.2.23-24.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本がん看護学会, 専任査読者, 年に数本の学術論文を査読する. 2010.4.～
- 2) 日本看護科学学会, 専任査読者, 年に数本の学術論文を査読する. 2011.4.～

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ, 成人看護学（急性期）Ⅱ, 成人看護学（急性期）実習については科目責任者として, 科目全体の運営と講義, 演習, 実習指導を担当した. 統合実習, 卒業研究については, 領域の責任者として全体の運営と実習・研究指導を担当

した．2011.4.1～

2) 大学院

高度実践看護師教育課程に、1年次3名、2年次3名、3年次2名の合計7名の院生を受け入れて、がん看護専門看護師コースのカリキュラムを運営した．がん看護学特論Ⅰ，がん看護学特論Ⅱ，がん看護学特論Ⅲ，がん看護学演習Ⅰ，がん看護学演習Ⅱ，がん看護学演習Ⅲがん看護学実習Ⅰにおいては、授業担当に加えて、科目責任者として、科目全体の運営を行った．がん看護学演習においては、臨床応用力を高めるべく、事例教材を開発した．がん看護学実習においては、直接的な実習指導と調整を行った．看護課題研究においては、院生7名の主指導教員として、研究課題の明確化、研究計画書作成、研究の実施、分析、論文作成を指導した．このうち、2名の院生は、課題研究論文を提出し、学位取得に至った．

3) 実践教育センター

がん患者支援講座において、他職種を対象に「がんと診断された時からの緩和ケア」の講義を担当し、「がんになっても自分らしく」と題したシンポジウムの司会を担当した．

認定看護管理者教育課程（ファースト）において、「看護研究の基礎」「効果的なプレゼンテーション」、教員・教育担当者養成課程において、「研究計画書の作成」「プレゼン・抄録の作成法」の講義を担当した．さらに、感染管理認定看護師の教育課程において、「医療情報」の演習を担当した．

7 学内各種委員会活動

1) 入試委員，2017.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

1) 神奈川県立新城高等学校における出前授業を担当した．2018.6.13.

2) 高校生を対象とした進学説明会の施設見学において、学習内容と関連させて、学内施設について解説した．2018.7.7.

3) オープンキャンパスにおいて、全体の円滑な運営をサポートし、相談コーナーを一部担当した．2018.8.4～5.

9 講演，放送

1) 横須賀市民大学において、「がんになっても自分らしく一生を支える診断からの緩和ケア」をテーマに、一般市民80名を対象に講演を行った．緩和ケアの歴史と最新の動向、アドバンスケアプランニングの基礎として自分らしさを日頃から考えることの意義について取り上げた．2018.8.30.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 野村美香，土井英子，大場美穂，小林珠実，田代理沙．子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発．科学研究費補助金（学術研究助成基金助成） 基盤研究(C)，1,100 千円，2017.4.1～2021.3.31.

- 2) 小林珠実, 土井英子, 大場美穂, 田代理沙, 野村美香. 高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築. 科学研究費補助金(学術研究助成基金助成) 基盤研究(C), 650 千円, 2017.4.1～2020.3.31.
- 3) 大場美穂, 野村美香, 小林珠実, 大江真琴, 竹原君江, 土井英子, 田代理沙. 透析患者における足スクリーニングシステムの構築. 科学研究費補助金(学術研究助成基金助成) 基盤研究(C), 2,340 千円, 2017.4.1～2020.3.31.

間瀬 由記（大学院研究科兼務）

3 その他の著作

- 1) 間瀬由記. (2018). 肺がん・看護プロセス. 疾患別看護過程セミナー上巻 (pp.52-65). 東京：サイオ出版.

4 学会等での活動

- 1) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記, 奥井良子. (2018). 血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプランの傾向. 第 38 回日本看護科学学会抄録集 P2-11-41 :
<https://confit.atlas.jp/guide/event/jans38/proceedings/list?eventCode=jans38&eventCode=jans38>
- 2) 小山裕子, 間瀬由記, 白水真理子. (2018). 末梢神経症状をもつ消化器がんサバイバーにおける身体活動の維持. 日本がん看護学会誌, 33-特別号, 42.
- 3) パネルディスカッション「地域包括ケア時代の臨地実習」座長. 日本看護学教育学会第 28 回学術集会プログラム・講演集, 68.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本糖尿病教育・看護学会編集委員会, 専任査読者, 2016.4.1～2019.9.30.
- 2) 日本慢性看護学会編集委員会, 専任査読委員, 2016.10.16～2019.3.31.
- 3) 日本看護教育学会第 28 回学術集会企画・実行委員, プログラム委員長, 2016.12.～2018.8.
- 4) 第 23 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 一般演題査読者, 2018.5.
- 5) 神奈川県看護協会「看護研究推進支援事業」指導講師, 2018.6～2019.2.

6 学内教育活動

- 1) 学部（通年）
看護研究法, 終末期看護論, 老年看護学Ⅰ, 老年看護学Ⅱ, 老年看護学実習, 臨床看護応用演習, 統合実習, 卒業研究, 成人看護学（慢性期）Ⅰ（2 コマ）, 成人看護学（慢性期）Ⅱ（10 コマ）, 成人看護学（慢性期）実習（2 クール）.
- 2) 大学院（通年）
看護学特別研究, 病態生理学（1 コマ）, 看護倫理（2 コマ）.
- 3) 実践教育センター
・平成 30 年度 看護実習指導者講習会（病院等）「各看護学および統合分野の教育と実習指導ー老年看護学の教育と実習指導」（7 時間）. 2018.7.2.
・平成 30 年度 看護実習指導に携わっている人への研修. 2019.2.9.

7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院研究科運営委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科教務委員, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 看護職者研究指導. 神奈川県立循環器呼吸器病センター. 2018.4.～2019.3.
- 2) 看護専門研修事例研究指導・発表会講評. 神奈川県立循環器呼吸器病センター. 2018.5.～2018.9.9.
- 3) 臨床看護研究指導. 横須賀共済病院. 2018.6.～2019.2.
- 4) 看護師 2 年課程通信制度活用の学習支援－老年看護学. 2018.7.29.
- 5) オープンキャンパス 看護学科相談コーナー. 2018.8.4.
- 6) 出張講義(県立新城高等学校). 「血糖コントロールのしくみ」と題して高校 1 年生を対象にした講義 50 分×2 コマを実施した. 2018.10.16.
- 7) 大学祭企画「日々の足から健康習慣プロジェクトー血糖測定フェア」. 横須賀市民を対象に身体計測(身長・体重・血圧・血糖)と身体活動の振り返りに基づいた健康指導を実施した. 2018.11.4.
- 8) 大学祭企画「キッズ用高齢者疑似体験」. 児童・中学生を対象に高齢者疑似体験を実施した. 2018.11.4.
- 9) 慢性看護研究会の主催・ニュースレターの発刊
2 回の講演会を実施した. 2018.11.30, 2019.3.8.

9 講演・放送

- 1) 「配慮を要する学生の理解と実習指導」. 平成 30 年度 看護実習指導に携わっている人への研修. 2019.2.9.
- 2) 「高齢者の理解」. 横須賀共済病院. 2019.2.23.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 安藤里恵研究代表者, 白水真理子, 間瀬由記副研究者. 血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプラン実施状況に影響する要因の検討. 平成 30 年度神奈川県立保健福祉大学 研究助成 B (奨励研究), 474 千円, 2018.5.～2019.3.
- 2) 黒河内仙奈研究代表者, 間瀬由記副研究者. 児童・中学生における高齢者疑似体験がもたらす効果. 平成 30 年度神奈川県立保健福祉大学 地域貢献研究センター研究助成, 297 千円, 2018.5.～2019.3.

水戸 優子（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 水戸優子，他監修．(2018)．医療情報科学研究所編集，看護がみえる vol.1 基礎看護技術(pp.68-105)．東京：メディックメディア．
- 2) 水戸優子監修．(2019)．基 13 章基本的な体位と体位変換，基 14 章患者の移乗・移送．医療情報科学研究所編，看護師・看護学生のためのなぜ？ どうして？①基礎看護学第 8 版(pp.326-378)．東京：メディックメディア．

2 学術論文

- 1) 水戸優子．(2018)．統合実習で何を“統合”するか 探究をとおして学生が学びを統合するということ．看護教育，59(9)，780-786．

3 その他の著作

- 1) 水戸優子．(2019)．巻頭言第 19 巻発刊に寄せて．看護人間工学研究誌，19，1．
- 2) 水戸優子．(2019)．看護人間工学部会最後の部会長としての思い．看護人間工学研究誌，19，49．

4 学会等での活動

- 1) 西田直子，水戸優子，國澤尚子，芳村智子，平田美和，小林由実，富田川智志．(2018)．交流セッション 5 改訂「用具を使って楽に移動介助を！Q&A2018」の作成に向けての検討．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，124．
- 2) 水戸優子，芳村直美，鈴木恵．(2018)．交流セッション 1 在宅にて「口から食べる」を支える摂食嚥下ケア．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，120．
- 3) 荻原典子，水戸優子，金壽子．(2018)．日本の看護における「全人的ケア」の概念分析．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，74．
- 4) 川名裕治，水戸優子，金壽子．(2018)．回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者の歩行の自立に向けて～看護師の判断の過程と観察の視点～．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，100．
- 5) 若村智子，松本夏織，長島俊輔，水戸優子，國澤尚子，平田美和，小林由実，富田川智志，西田直子．(2018)．看護技術としての移動動作に関する文献検討．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，22．
- 6) 大久保暢子，武田利明，吉田みつ子，縄秀志，菱沼典子，西田直子，水戸優子，加藤木真史．(2018)．看護技術のちから！ジェネラルナースの技術力を高めよう．日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集，63．
- 7) 看護基礎教育におけるアクティブ・ラーニング，「成人看護学教育で実践する Team based Learning(TBL)教育と評価」座長．日本看護学教育学会第 28 回学術集会プログラム・講演集，58．

- 8) 水戸優子, 野崎真奈美, 渡辺かづみ, 渥美美保, 校條英子, 北出千春, 梶谷薫. (2018). 指定交流セッション 2 自校の卒業時到達目標の達成を測るルーブリックの取り組み. 日本看護学教育学会第 28 回学術集会プログラム・講演集, 86.
- 9) 川名裕治, 水戸優子, 金壽子. (2018). 回復期リハビリテーション病棟での脳血管疾患患者の歩行自立に向けた援助～看護師によるチームアプローチ～. 第 38 回日本看護科学学会学術集会, 第 2 群リハビリテーション看護示説発表.
- 10) 看護人間工学分野の将来展望, 特別企画リレー講演 座長. 第 26 回看護人間工学部会総会・研究発表報告集.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会, 理事, 研究活動推進委員長, 専任査読委員, 理事, 研究活動推進委員長として看護技術の研究活動の推進, 大会賞・優秀賞の選出, 研究助成の選考を行った. さらに日本看護技術学会に投稿された論文の査読を行った. 2018.4.～2019.3.
- 2) 日本看護技術学会, 技術研究成果検討委員 (移動動作評価グループ), 看護系学会等社会保険連合委員, 日本看護技術学会において移動動作評価グループに所属し, 研究活動を行うとともに, 看護系学会等社会保険連合会議に年 3 回出席し, 診療報酬改定に向けて提案活動を行った. 2018.4.～2019.3.
- 3) 日本看護学教育学会, 教育活動委員会委員, 専任査読者, 年 3 回の会議および頻繁のメール会議に出席し看護教育の向上に向けた活動を行い, 特に第 4 回臨地実習指導研修会「今, 改めて臨地実習指導とは(基礎編)」, 第 5 回看護ハナマル先生模擬授業を企画, 運営を行った. 2018.4.～2019.3.
- 4) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会の事務局長, 総務, 広報渉外委員長として学術集会を開催し 2000 人の参加者を集め盛会へと導いた. 2018.4.～2019.3.
- 5) バイオメカニズム学会, 評議委員, 学会賞選考委員, 2018.4.～2019.3.
- 6) 保健師助産師看護師試験委員, 年 7 回の会議に出席し保健師助産師看護師試験に関する検討を行った. 2018.5.～2019.3.
- 7) 厚生労働省労働基準局の委嘱による平成 31 年度「第三次産業労働災害防止対策支援事業(保健衛生業・陸上貨物運送事業)に係る総合評価落札方式技術審査委員会」委員, 2019.2.
- 8) 聖路加看護学会 評議員, 学会誌査読者, 2018.3.～2019.3.
- 9) 日本人間工学会看護人間工学部会長, 部会長として事務局運営, 本会との連絡, 研究誌の発行, 研究会総会の開催を行った. 2018.4.～2019.3.
- 10) 岩手県立大学大学院博士後期課程院生 1 名の外部指導教員. 2018.4.～2019.3.

6 学内教育活動

- 1) 学部 看護学原論, ヘルスアセスメント論, 看護技術論 I, 看護技術論 II, 看護技術論 III(看

護過程), 看護倫理, 看護応用ゼミナール, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院 (博士前期・後期課程)

博士前期課程の基礎看護学特論, 基礎看護学演習, フィジカルアセスメント, 病態生理学, 看護倫理, 看護学特別研究の科目を担当し, 指導教員として3名の大学院生を指導した. 博士後期課程の保健福祉学特別研究の科目を担当し, 指導教員として1名, 指導補助教員として1名の大学院生を指導した.

3) 実践教育センター

認定看護管理者教育課程(サード)の科目「研究論文のクリティーク」8時間講義.
実習指導者講習会の科目「基礎看護学の教育と実習指導」「看護論(2)看護過程」「看護理論」各8時間講義.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員長, 2018.4.～2019.3. 学生委員会内に進路支援ワーキング担当を組織化し, 合わせて神奈川県立保健福祉大学同窓会の顧問として同窓会の支援を行った.
- 2) 看護学科学生委員長, 2018.4.～2019.3.
- 3) 看護学科教務委員, 2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) 横須賀市立うわまち病院の5部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った. 2018.12.～2019.2.
- 2) 横須賀共済病院の5部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った. 2018.6.～2019.2.
- 3) 東名厚木病院の12部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った. 2018.6.～2019.3.
- 4) 平成30年度横須賀市市民大学・保健福祉大学共催夏期特別講座において「口から食べる」を続けるためのいろは第3弾」の講義を行った. 2018.8.22.
- 5) 日本看護学教育学会第28回学術集会時に市民公開講座および高校生対象のナーシング・サイエンスカフェの企画運営を行った. 2018.8.25.

9 講演, 放送

- 1) 神奈川県看護協会県央支部看護研究発表会, 講師, 2019.1.
- 2) 神奈川県看護協会による平成30年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルヘルスケアサービス管理論, 講師, 2018.11.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 水戸優子代表, 小林由実, 西田直子, 若村智子分担. 新たな腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの開発. 平成30年度科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1,100千円, 2018.4.～2019.3.

宮芝 智子（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 宮芝智子. (2019). 第4章2 学習支援のための評価の考え方 パフォーマンス評価とルーブリック. 牛尾裕子, 佐藤紀子, 田村須賀子(編), ワークブック 地域／公衆衛生看護活動事例演習(pp.106-110). 東京：クオリティケア.

2 学術論文

- 1) 宮芝智子, 牛尾裕子. (2019). 看護基礎教育における地域診断演習の課題提出物を評価する基準に影響する要素. 神奈川県立保健福祉大学誌, 47-54.

3 その他の著作

- 1) 宮芝智子. (2018). 【統合実習は"統合"されているか?】 学生チームによる看護実践が導く統合. 看護教育, 59(9), 788-793.

4 学会等での活動

- 1) 高室いずみ, 宮芝智子, 白水真理子. (2018). 組織社会化尺度日本語版の信頼性・妥当性の検討ー職業継続につながる看護継続教育に向けてー. 日本看護学教育学会第29回学術集会プログラム・講演集, 160.
- 2) 高室いずみ, 宮芝智子, 白水真理子. (2018). 看護職における再就職者の組織社会化と個人特性および教育的支援との関連. 第38回日本看護科学学会学術集会プログラム集.
- 3) 一般演題 口演 O-7-3「教員の資質・能力」座長. 日本看護学教育学会第29回学術集会.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護教育学学会 専任査読者, 2007.4.1.～
- 2) 日本看護教育学学会 編集委員, 2011.4.1.～
- 3) 千葉看護学会 専任査読者, 2016.4.～
- 4) 日本看護教育学学会第28回学術集会 企画局長, 2017.11.～2018.10.
- 5) 日本看護学教育学会第28回学術集会 企画運営委員, 2017.11.～2018.10.
- 6) 日本看護教育学学会第29回学術集会 副企画局長, 2018.11.～

6 学内教育活動

- 1) 学部
看護教育学, エビデンスベーストナーシング, 問題に基づく学習法, 臨床看護応用演習, 基礎実習Ⅰ, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院
博士前期課程: 看護教育学特論, 看護理論, 看護教育学演習, 看護学特別研究.

3) 実践教育センター

実習指導者講習会「教育課程総論」.

実習指導者講習会「実習評価」.

実習指導者講習会「実習指導の原理」.

7 学内各種委員会活動

1) 大学院研究科運営会議, 2018.4.～2019.3.

2) 大学院研究科入試委員会 副委員長, 2018.4.～2019.3.

3) 看護学科教務委員会 副委員長, 2018.4.～2019.3.

4) 実践教育センター教員・教育担当者養成課程看護コース 看護教員養成教育検討会議委員, 2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

1) 横須賀共済病院における院内看護研究の指導担当. 2018.4.～2019.3.

2) 東京情報大学看護学部看護学科の「キャリアデザインとケアⅠ」の講師担当. 2018.5.

3) 看護教育学研究 27(1)の論文査読. 2018.5.～2018.12.

4) 大学説明会における模擬授業. 2018.7.

5) よこはま看護専門学校主催の「実習指導者研修会」の講師担当. 2018.8.

6) オープンキャンパスにおける看護学科相談コーナーを担当. 2018.8.

7) 東海大学大学院修士課程の「看護教育論」の講師担当. 2018.9.～2019.1.

8) 神奈川県看護協会主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2018.11.

9) 神奈川県立横浜清風高等学校における出張講義. 2019.1.

10) 看護教育学研究 27(2) の演題抄録査読. 2019.3.

11) 日本看護教育学学会第 28 回学術集会の演題抄録査読. 2019.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 宮芝智子研究代表者, 舟島なをみ研究分担者. 看護学教育における授業改善システム【講義・演習版】の開発. 平成 30～34 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1040 千円, 2018.4.～2019.3.

2) 牛尾裕子研究代表者, 嶋澤順子, 塩見美抄, 田村須賀子研究分担者, 宮芝智子連携研究者. 看護学士課程における「コミュニティに焦点を当てた看護」教授—学習モデルの開発. 平成 28～30 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1430 千円, 2018.4.～2019.3.

岡 澄子（大学院研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 岡澄子. (2019). オーストラリアの小児在宅移行における高度実践看護師の活動－ウエストミード小児病院の視察研修報告－. 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1), 129-135.

4 学会等での活動

- 1) Lee R, Chan S, Lane S, Browne G, Oka S, et al. (2018). Protocol of a Feasibility Study to Evaluate the Efficacy of Self-determined PopUp School Playground with mindfulness-based intervention in Enhancing Children's Physical, Mental and Social Health Status during the Transitions between School Settings. Australian College of Children & Young People's Nurses (ACCYPN). October 25-26 (Perth Children's Hospital).

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本小児がん看護学会，専任査読委員，2018.4.～2019.3.
- 2) 一般社団法人日本小児看護学会，専任査読者，2018.4.～2019.3.

6 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ，小児看護学Ⅱ（科目責任者），小児看護学実習，統合実習，卒業研究，看護応用ゼミナール。

2) 大学院

小児看護学特論Ⅰ，小児看護学特論Ⅱ，小児看護学特論Ⅲ，小児看護学特論Ⅳ，小児看護学演習Ⅰ，小児看護学演習Ⅱ，小児看護学演習Ⅲ，小児看護学実習Ⅰ，小児看護学実習Ⅱ，小児看護学実習Ⅲ，看護課題研究，臨床薬理学（科目責任者）。

7 学内各種委員会活動

- 1) 全学実習センター運営委員会（委員長），2018.4.～2019.3.
- 2) 看護学科実習委員会（委員長），2018.4.～2019.3.
- 3) 看護学科教務委員会，2018.4.～2019.3.
- 4) 看護領域大学院研究科委員会，2018.4.～2019.3.
- 5) チューター，2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立こども医療センター，看護研究セミナー講師，
第1回「看護研究とは（概要）」，2018.9.20.
第2回「研究における文献の活用」，2019.10.26.
第3回「研究計画書の書き方」，2018.11.16.

- 2) 神奈川県立こども医療センター,「きょうだいが主役になる日」きょうだい支援イベントの開催準備・運営, 2018.8.18.
- 3) 一般社団法人日本小児看護学会, 第 28 回学術集会一般演題査読, 2019.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野中淳子代表, 内田雅代, 岡澄子, 米山雅子, 古谷佳由理. 小児がんの子どものきょうだい支援に関する看護介入プログラムの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 1200 千円, 2017.4.～2019.3.

金 壽子（大学院研究科兼務）

2 学術論文

- 1) S. Kim. (2018). A review of toileting assessment viewpoints of people with intellectual disabilities. *Journal of applied Research in Intellectual Disabilities*, 31(4).622.
- 2) 金壽子, 岸川学. (2018). 知的障がい者の血圧測定に関する文献検討, 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1). 95-100.
- 3) 金壽子, 岸川学. (2018). 知的障がい者の疼痛スケールに関する文献検討, 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1). 101-109.

4 学会等での活動

- 1) S. Kim. (2018). A review of toileting assessment viewpoints of people with intellectual disabilities. International Association for the Scientific Study of Intellectual and Developmental Disabilities. 5th Europe Congress in Athens, Greek.
- 2) 荻原典子, 水戸優子, 金壽子. (2018). 日本の看護における「全人的ケア」の概念分析. 日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集, 74.
- 3) 川名裕治, 水戸優子, 金壽子. (2018). 回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者の歩行自立に向けて～看護師の判断の過程と観察の視点～. 日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集, 100.
- 4) 川名裕治, 水戸優子, 金壽子. (2018). 回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者の歩行自立に向けて～看護師によるチームアプローチ～. 第 38 回日本看護科学学会学術集会, 第 2 群リハビリテーション看護示説発表.
- 5) 成人期以降の知的障害者の健康を支えるために医療機関へのつながりを求めて, シンポジウム 14「大人になった障害者たちのケア ～プライマリケアの出番ですよ!!～」シンポジスト. 第 9 回プライマリ・ケア連合学会学術集会抄録集, 150.
- 6) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会共催セミナー「睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に!!」座長. 日本看護学教育学会学会誌, 28, 25.
- 7) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会, ボランティアスタッフ協力, 2018.8.28～29.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護人間工学部会, 会計担当, 2018.4.1～2019.3.30.
- 2) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会, ボランティアスタッフ協力, 2018.8.28.～29.

6 学内教育活動

- 1) 学部
看護技術論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ, 看護倫理, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習を担当した.

2) 大学院

前期課程：基礎看護学特論，基礎看護学演習，フィジカルアセスメント，看護学特別研究．

後期課程：包括支援看護特論，包括的支援看護演習．保健福祉学特別研究．

3) 実践教育センター

認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）看護研究（研究論文のクリティーク）8時間担当．

7 学内各種委員会活動

1) 地域貢献研究センター運営会議国際協働部門，2018.4.～2019.3.

2) 自己評価専門部門（国際協働部門担当），2018.4.～2019.3

3) 学科学生委員（2年次担当），2018.4.～2019.3.

4) チューター（全学科のうち9名担当），2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

1) 小田原市立市民病院新人看護師研修，神奈川県内の病院への社会貢献として，フィジカルアセスメント研修を担当した．2018.5.

2) 平成30年度横須賀市市民大学（夏期特別講座）保健福祉大学共催講座，よこすかジュニアカレッジで小学校5・6年生（9名及び親やきょうだい同伴）を対象に「おなかにはいたときにタイムスリップ！ーいのちの大切さを考えてみようー」としていのち授業を行った．2018.8.

3) 横須賀市民病院看護研修，県内への社会貢献として，看護研究に関する指導を6回行った．2018.5.～2019.3.

4) 神奈川県内でフィジカルアセスメントチームを有する2病院の看護師希望者を対象に特別企画“フィジカルアセスメント研修会を2回行い，合計9+4名（フィジカルアセスメントチーム担当者及び実習指導担当者）が参加した．2018.9，2019.3.

9 講演，放送

1) 東京衛生学園専門学校看護学科二年課程（通信制）1年次学生280名 フィジカルアセスメント講義（90名程度に分け同じ講義を3回実施）．2018.5.2～-27.

2) 国立病院機構近畿ブロック（大阪）平成30年度保健師助産師看護師実習指導者講習会「フィジカルアセスメント」講義・演習を担当（受講者42名）．2018.8.

11 学内研究助成金の受託

1) 金壽子，岸川学．知的障がい者が地域で安定した暮らしを維持するための研究ー地域で生活している成人期以降の知的障がい者の健康状態把握への試みー．神奈川県立保健福祉大学 研究助成A（協働研究）助成金，483千円，2018.4.～2019.3.

小林 珠実（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 小林珠実. (2018). がん患者にみられる「精神」の症状；悲嘆・自殺念慮. 田村和夫, 荒尾晴恵, 菅野かおり編, がん患者の症状まるわかり BOOK(pp.448-455). 東京：照林社.

4 学会等での活動

- 1) Oba M, Shimizu M, Oe M, Takehara K, Sanada H, Doi F, Tashiro R, Kobayashi T, Nomura M. (2018). Feet Features of New Hemodialysis Patients. International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018. Tokyo. 2018.8.27-31.
- 2) 大場美穂, 清水真紀, 大江真琴, 竹原君江, 真田弘美, 土井英子, 小林珠実, 田代理沙, 野村美香. (2019). 新規血液透析導入患者の足の特徴について. 第 17 回日本フットケア学会年次学術集会抄録集, 200. 名古屋. 2019.2.9-10.
- 3) 野村美香, 土井英子, 田代理沙, 大場美穂, 小林珠実. (2019). 子宮がん検診の受診行動と受診促進に向けた介入に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会学術集会講演集, 163. 福岡. 2019.2.23-24.
- 4) 依田愛美, 野村美香, 小林珠実. (2019). 看護分野におけるがん患者の倦怠感に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会学術集会講演集, 205. 福岡. 2019.2.23-24.
- 5) 佐伯玲奈, 野村美香, 小林珠実. (2019). 国内文献におけるがん患者の呼吸困難に対する薬物療法に関する文献レビュー. 第 33 回日本がん看護学会学術集会講演集, 206. 福岡. 2019.2.23-24.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本緩和医療学会教育・研修委員会 ELNEC-J コアカリキュラム指導者, ELNEC-J コアカリキュラム講師 WG, 2018.8.～2020.7.

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ, 成人看護学（急性期）Ⅱ, 成人看護学（急性期）実習, 統合実習, 臨床看護応用演習, 卒業研究.

2) 大学院

がん看護学特論Ⅰ, がん看護学特論Ⅲ, がん看護学特論Ⅳ, がん看護演習Ⅰ, がん看護学演習Ⅲ, がん看護学実習Ⅰ, がん看護学実習Ⅱ, がん看護学実習Ⅲ, 看護課題研究.

3) 実践教育センター

平成 30 年度感染管理認定看護師教育課程における文献検索・文献購読. 2018.5.11.
平成 30 年度がん患者支援講座 プログラム＜講座 4＞がん患者の症状緩和Ⅱがんサ

バイバーを支えるコミュニケーション～「ひとりで抱え込まない」ための支援.
2018.12.8.

7 学内各種委員会活動

- 1) 進路支援担当, 2018.4.～2019.3.
- 2) 4年生クラス担任, 2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎病院における事例研究指導, 2018.8.～2018.12.
- 2) 第19回 ELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラム, 2019.2.16～2.17.東京.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 小林珠実(研究代表者), 大場美穂(研究分担者), 土井英子(研究分担者), 田代理沙(研究分担者), 野村美香(分担研究者). 高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築. 平成 29～31 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1,560 千円, 2017.4.1～2020.3.31.
- 2) 野村美香(研究代表者), 大場美穂(研究分担者), 土井英子(研究分担者), 田代理沙(研究分担者), 小林珠実(分担研究者). 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 平成 29～31 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 4,290 千円, 2017.4.1～2021.3.31.
- 3) 大場美穂(研究代表者), 野村美香(研究分担者), 土井英子(研究分担者), 田代理沙(研究分担者), 小林珠実(分担研究者). 透析患者における足スクリーニングシステムの構築. 平成 29～31 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 4,550 千円, 2017.4.1～2020.3.31.

高橋 佐和子（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 中村富美子, 荒木田美香子, 内山有子, 齋藤朱美, 高橋佐和子, 中村千景. (2019). キャリアアップに生かす! 養護教諭のスキルラダー. 岡山: ふくろう出版.
- 2) 中村富美子, 荒木田美香子, 内山有子, 加藤恵美, 齋藤朱美, 高橋佐和子, 中村千景. (2019). どうして? どうする? 教科書に載っていない養護教諭の仕事. 岡山: ふくろう出版.
- 3) 高橋佐和子. (2018). 第 22 章擁護活動の評価. 津島ひろ江(編), 養護教諭養成講座学校における養護活動の展開改訂 5 版(pp.308-313). 岡山: ふくろう出版.

3 その他の著作

- 1) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2018). 中学生を対象とした“いのちの授業(性教育)”の進め方. 臨床助産ケア, 10(3), 36-42.
- 2) 高 真喜, 高橋佐和子, 海野萌, 佐治亨恵. (2019). 学校関係者との連携支援一脳障害を持ち退院する子供の復学支援一. 子供と家族のケア, 13(6), 16-26.

4 学会等での活動

- 1) 高橋佐和子, 伊藤純子. (2018). 学習機会への参加意欲が低い保護者にアプローチする健康教育の検討. 第 10 回日本ヘルスコミュニケーション学術集会抄録集, 66.
- 2) 高橋佐和子, 中村富美子, 内山有子, 中村千景, 荒木田美香子. (2019). 養護教諭のスキルラダーの 2 軸化への試み-救急処置について. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 126.
- 3) 荒木田美香子, 山下留理子, 高橋佐和子, 竹中香名子, 松田有子, 青木恵美子. (2019). 公衆衛生看護学における Simulation based Virtual Reality 教育の文献検討. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 154.
- 4) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2019). ニュータウンにおける公衆衛生看護活動上の課題分析. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 216.
- 5) 中村富美子, 高橋佐和子, 内山有子, 中村千景, 齋藤朱美, 荒木田美香子. (2019). ワークショップ 5-6, ショートストーリーで学ぶ養護教諭のスキルラダー-ケースマネジメントのスキルアップ-. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 98.
- 6) 伊藤純子, 高橋佐和子, 中村富美子, 杉山眞澄. (2019). ワークショップ 4-4, 健康格差を縮小する健康教育を考えよう-参加できない/しない未就学児保護者に焦点を当てて. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 94.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県学校保健事業検討委員, 2018.4.1～2019.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

学校保健論Ⅰ・Ⅱ，総合演習，学校保健方法論，養護概説，養護実習Ⅰ・Ⅱ，教職実践演習，統合実習．

2) 大学院

地域看護学特論，地域看護学演習，小児看護学特論Ⅴ．

7 学内各種委員会活動

1) 学生委員会（3年担任），2018.4.1～2019.3.31.

2) オープンキャンパス委員会，2018.4.1～2019.3.31.

3) チューター，2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

1) 沼津市立大岡小学校労働安全衛生委員会助言者および講師，2018.5.10.

2) 浜松市こども家庭部次世代育成課主催事業，保育園等における家庭教育講師，2018.6.16～2018.10.25.

3) 麻布大学附属高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2018.7.17.

4) かながわ教育研究会助言者および講師，養護教諭の専門性とその成長，2018.10.27.

5) 光明学園相模原高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2018.10.29.

6) 横須賀市養護教諭研修会講師，学校における健康診断の歴史と意義，2018.12.14.

7) 神奈川県養護教諭執務検討委員会講師，2019.1.10.

8) 秀英高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2019.2.5.

9) 浜松市教育委員会主催事業，新1年生保護者への家庭教育学級講師，2018.4.1～2019.3.31.

9 講演，放送

1) 青森県養護教員会講演会講師，養護教諭のスキルラダー—救急処置について，2018.5.15.

2) 市川市教育委員会養護教諭部会講演会講師，養護教諭のスキルラダー—ケースマネジメントについて，2018.7.23.

3) スキルラダー研究会主催研修会講師，2018.7.22，2018.12.22.

4) 神奈川県学校保健連合会養護教諭部会講演会講師，手ごたえのある保健教育のコツ—児童生徒の行動変容を促す5つのアプローチ—，2019.3.5.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 荒木田美香子代表，高橋佐和子研究分担．バーチャルリアリティ技術を活用した次世代看護学シミュレーション教材の開発．科学研究費補助金 基盤研究(B)，16,640 千円，2017～2020.

- 2) 伊藤純子代表, 高橋佐和子研究分担. 超高齢化ニュータウンにおける主体的な予防活動の動機づけ支援看護介入プログラム構築. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 4,420 千円, 2018～2021.
- 3) 高橋佐和子代表. 認知バイアス効果を応用した子どもの健康格差介入プログラム開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 4,420 千円, 2018～2021.

田辺 けい子(大学院研究科兼務)

3 その他の著作

- 1) 田辺けい子. (2018). 飛び道具 2 つをたずさえて---私の研究, 私の実践・活動, 私の教育---. 日本保健医療行動科学会ニュースレター, (97), 4.

4 学会等での活動

- 1) 田辺けい子. (2019). 一般演題「無痛分娩の看護マニュアル」の実態報告～全国調査の中間報告～. 第 33 回日本助産学会学術集会集録集, 383.
- 2) 一般演題(口演)30「家族 2」座長. 第 59 回日本母性衛生学会総会・学術集会抄録集, 日本母性衛生学会誌, 59(3), 215-216.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本母性衛生学会 専任査読委員・幹事(会計), 通年.
- 2) 日本母性看護学会 専任査読委員, 通年.
- 3) 全国助産師教育協議会 選挙管理委員, 2018.8.19～2019.8.18.
- 4) メディカ出版 ペリネイタルケア 編集協力委員, 通年.

6 学内教育活動

1) 視聴覚教材の製作

「リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ(2 年次後期科目)」における演習動画を企画制作製した. 製作した動画(3 種類)は, YouTube(動画共有サイト)にアップロードした. 本動画の製作の意義は次の 2 点にある.

- ①学生が場所や時間を問わず学べるオンデマンド学習を構築した点
- ②大学名だけでの検索が可能である. 公開後, 約 1 か月間の視聴アクセス数は 850 を超え、未だ増加傾向にある. 本学の広報活動となりえる点

2) 大学誌の査読

神奈川県立保健福祉大学誌(16 巻 1 号)の論文査読を担当した.

3) 学習支援

本学初の試みとして, 看護師国家試験の対策用に次の 2 点を企画し実施した.

- ①専門業者による模擬試験だけでなく, 必修問題に特化したオリジナルの模試を企画し, 試験問題の作成から実施までを行った(計 15 回実施).
- ②外部専門講師による試験対策セミナー(1 回実施)

4) 専門科目の担当

科目責任者となっている科目, および 3 コマ以上の授業を担当している科目は次のとおりである.

【学部】

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習【科目責任者】, 助産診断技術学Ⅱ, 助産診断技術学Ⅳ【科目責任者】, 助産管理論Ⅱ,

助産学実習，ウイメンズヘルスケア【科目責任者】，臨床看護応用演習，統合実習，卒業研究．

【大学院】

ウイメンズヘルスケア演習，看護学特別研究．

7 学内各種委員会活動

- 1) 国家試験対策委員，通年．
- 2) 学科実習委員，通年．
- 3) 学科設備備品担当委員(委員長)，通年．
- 4) 4年生クラス担任，通年．

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立衛生看護専門学校 非常勤講師
①看護研究Ⅰ(2年次 14時間 120名受講)
②看護研究Ⅱ(3年次 21時間 120名受講)
- 2) 第4回神奈川無痛分娩研究会 講演Ⅰ「無痛分娩に助産師はどう関わるべきか」，2019.3.28
- 3) 本学リプロダクティブ・ヘルスケア/助産学領域定例研究会 幹事，通年．
- 4) 本学オープンキャンパス 入試相談担当，2018.8月

9 講演，放送

- 1) 本学リプロダクティブ・ヘルスケア/助産学領域定例研究会 講師「無痛分娩をめぐる最新トピックス その2」，2018.9.20．
- 2) 千葉大学大学院 CMN 勉強会，講師「エスノグラフィー概説～単なる＜分類＞＜議論なき調査報告書＞からの脱却のために～」，2019.3.9．
- 3) 第4回神奈川無痛分娩研究会，講演Ⅰ「無痛分娩に助産師はどう係るべきか」，2019.3.28． ※日本産婦人科医会研修参加証シール発行

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 田辺けい子研究代表者．無痛分娩に求められる助産ケアの探求．平成30年度～33年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究(C)，3,380千円．

吉田 安子(大学院研究科兼務)

4 学会等での活動

- 1) 吉田安子, 大久保美保. (2018). 産婦人科受診に対する抵抗感 セクシュアルマイノリティ女性の場合. 第 20 回日本母性看護学会学術集会プログラム・抄録集, 119.
- 2) 大久保美保, 吉田安子. (2018). セクシュアルマイノリティ女性にとって産婦人科受診はどのような体験かー不快な体験に着目してー. 第 47 回日本女性心身医学学会学術集会号, 女性心身医学, 23(1), 51.
- 3) 吉田安子, 大久保美保. (2018). セクシュアルマイノリティ女性の産婦人科受診行動 第 1 報. 第 59 回日本母性衛生学会学術集会抄録集, 母性衛生, 59(3), 286.
- 4) 大久保美保, 吉田安子. (2018). セクシュアルマイノリティ女性の産婦人科受診行動 第 2 報ーカミングアウトの背景ー. 第 59 回日本母性衛生学会学術集会抄録集, 母性衛生, 59(3), 286.
- 5) 吉田安子, 大久保美保. (2018). セクシュアルマイノリティ女性のセクシュアルアイデンティティの変遷. 第 33 回日本女性医学学会学術集会プログラム・要旨集, 日本女性医学学会雑誌, 26(増刊号), 211.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本母性看護学会誌専任査読委員, 2017.6.～
- 2) 高知女子大学看護学会誌査読委員, 2018.3.～
- 3) 第 33 回日本助産学会学術集会査読委員, 2018.10.
- 4) 第 21 回日本母性看護学会学術集会査読委員, 2019.3.

6 学内教育活動

- 1) 学部
リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ,
リプロダクティブ・ヘルスケア実習,
助産診断技術学Ⅲ, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会, 2018.4.～2019.3.
- 2) 学科学生委員会 4 年生クラス担任, 2018.4.～2019.3.
- 3) 平成 31 年度 看護学科長選挙管理委員, 2019.1～2.

8 社会貢献

- 1) リプロダクティブ・ヘルスケア／助産学領域主催定例研究会, 2018.4.～2019.3.
- 2) 全国助産師教育協議会「特定分野(助産)における保健師助産師看護師実習指導者講習会」, 助産学実習指導の実際Ⅰ(講義), 助産学実習指導の実際(演習), 2018.7.～2018.9.

- 3) 川崎市立川崎病院，平成 30 年度事例研究段階指導及び発表会講評，講師，2018.7.～2019.2.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 杵淵恵美子研究代表，吉田安子研究分担者．妊娠中絶に対するアンチスティグマへの取り組みに関する研究．平成 30 年～32 年学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，3,400 千円，2018.6.～

14 その他

- 1) 世田谷区男女共同参画センターらぶらす主催，セクシュアル・マイノリティ支援者養成研修講座《基礎編》，全課程終了，2018.10.～2019.1.
- 2) NPO 法人レインボーコミュニティ coLLabo 発行．大久保美保，吉田安子監修．2017 年度 coLLabo 婦人科アンケート調査結果抜粋．
https://co-llabo.jp/aboutus/activities/2017_collabo_gynecology_enquete.pdf

渡部 月子（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 渡部月子. (2019). 標美奈子他編集, 標準保健師講座・1 公衆衛生看護学概論 (pp.24-32,49-52,118-144). 東京: 医学書院.
- 2) 渡部月子. (2019). 中村裕美子他編集, 標準保健師講座・2 公衆衛生看護技術 (pp.100-105,181-194). 東京: 医学書院.

3 その他の著作

- 1) 渡部月子. (2018). 「骨密度測定・ステイフネス・同年代比較・骨密度スクリーニングテスト」平成 30 年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡的研究報告書, 11-14.

4 学会等での活動

- 1) 武藤三千代, 渡部鐔二, 若山葉子, 渡部月子. (2018). ラジオ体操を継続実施している高齢者における生活習慣アンケート調査結果について. 第 77 回日本公衆衛生学会総会抄録集, 4071.
- 2) 渡部月子, 富塚美和子, 櫻井尚子. (2018). 地域健康体操教室に参加している女性高齢者の骨密度と生活活動力との関連. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 205.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 鎌倉市高齢者保健福祉計画推進会副委員長, 2018.4.～2019.3.
- 2) 鎌倉市介護保険運営協議会委員長, 2018.4.～2019.3.
- 3) 鎌倉市介護保険サービス等施設選定委員会委員, 2018.8.～11.
- 4) 横須賀市保健医療推進対策協議会健康増進計画・食育推進計画専門部会委員, 2018.4.～2019.3.
- 5) 神奈川県社会保険医推進協議会倫理審査委員, 2018.4.～2019.3.
- 6) 運動とスポーツの科学学会査読委員, 2018.4.～2019.3.
- 7) 日本社会医学会査読員, 2018.4.～2019.3.
- 8) 日本公衆衛生看護学会査読委員, 2018.4.～2019.3.

6 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ, 地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 公衆衛生看護活動論, 在宅看護学実習, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ, 公衆衛生看護活動演習Ⅱ, 公衆衛生看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 解剖学見学実習.

2) 大学院

地域看護学特論, 地域看護学演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 図書委員会, 2018.4.～2019.3.
- 2) 看護学科教務委員会委員, 2018.4.～2019.3.
- 3) 看護学科学生委員会チューター担当, 2018.4.～2019.3.
- 4) 看護学科オープンキャンパス: 保健師課程(コース)担当, 2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) 慶応義塾大学看護医療学部「健康教育法」, 2018.6.
- 2) 横須賀市教育委員会共催「ラジオ体操講習会」開催, 2018.6,10.
- 3) 神奈川県看護実習指導者講習会(特定分野)講師, 2018.11.

9 講演, 放送

- 1) 横浜市福祉サービス協会地域包括支援センター職員(保健師, 看護師, 社会福祉士, 主任ケアマネージャー)研修会講師「地域診断」. 2018.9.
- 2) 川崎市幸区健康づくりサポート研修会講師「地域自主グループ交流会」. 2019.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 松尾祐子, 五味郁子, 渡部月子, 福田平. 高齢者における疫学的健康調査. 神奈川県立保健福祉大学 研究助成A(協働研究), 46 千円, 2018.4.～2019.3.

渡邊 千登世（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 渡邊千登世(2019). 栄養療法・食事療法. 南川雅子. 永田博司. 宮島伸宜他, 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学 5 (pp120-123). 医学書院.
- 2) 渡邊千登世(2019). 栄養療法・食事療法を受ける患者の看護. 南川雅子. 永田博司. 宮島伸宜他, 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学 5 (pp316-323). 医学書院.
- 3) 渡邊千登世(2019). 放射線療法を受ける患者の看護. 南川雅子. 永田博司. 宮島伸宜他, 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学 5 (pp339-342). 医学書院.
- 4) 渡邊千登世(2019). 腸・腹膜疾患患者の看護. 南川雅子. 永田博司. 宮島伸宜他, 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学 5 (pp367-396). 医学書院.
- 5) 渡邊千登世(2019). 特論ストーマケア. 南川雅子. 永田博司. 宮島伸宜他, 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学 5 (pp462-480). 医学書院.

3 その他の著作

- 1) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: 看護記録の基本を振り返ってみよう(解説/特集). Expert Nurse,34 (15) ,70-74.
- 2) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: POS(SOAP 形式)と看護記録(解説/特集). Expert Nurse,34 (15) , 75-79.
- 3) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: クリニカルパスと看護記録(解説/特集). Expert Nurse,34 (15) , 80-81.
- 4) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: 電子カルテと看護記録(解説/特集). Expert Nurse,34 (15) , 82-87.
- 5) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: 「重症度、医療・看護必要度」と看護記録(解説/特集). Expert Nurse,34 (15) , 88-89.
- 6) 渡邊千登世(2018). "記録"で気をつけたい最新情報が満載! 誰でもわかる看護記録: 看護記録用語の統一化 (解説/特集). Expert Nurse,34 (15) , 90-93.
- 7) 渡邊千登世(2019). これで正解 SOAP の書きかた: 看護記録用語の統一化 (解説/特集). プチナース,28 (4) , 48-56.
- 8) ナーシング・スキル日本版 動画講義シリーズ 看護補助者対象講義～実践編～<第1回～10回>
- 9) 褥瘡局所管理における ICT の可能性. (2019,3 月 25 日) 週刊医学界新聞,3315 号,p3

4 学会等での活動

口演

- 1) 渡邊千登世 (2018) .特別養護老人ホームにおける「変革型尿失禁高齢者ケアプログラム」導入による尿失禁症状と QOL の変化(会議録). 日本創傷・オストミー・失禁管

- 理学会誌, 22 (2) , pp172. 於：札幌コンベンションセンター,北海道, 2018.5.19-20
- 2) 渡邊千登世 (2018) .看護思考プロセスナビゲーターを用いた標準看護計画という考え方と「看護ナビコンテンツ (疾患・治療別・症状別)」の整備, 第 31 回看護経済・政策研究学会研究会,臨床看護サービスの質-超過勤務の課題解決のための看護計画画&記録のイノベーション.於：東京大学伊藤学術研究センター中会議室,2018.6.29.
 - 3) 29th International Conference on PEDIATRIC NURSING & HEALTHCARE (2018.8.16-17)
Satoko Tsuru, Masako Fujiwara, Koichi Tanizaki, Chitose Watanabe, Miho Ohmori, Manami Inoue : Logical Design of the Nursing Observation for the Quality Improvement of the Pediatric Team Medicine, Proceedings of 29th International Conference on PEDIATRIC NURSING & HEALTHCARE, P.38, 29th International Conference on PEDIATRIC NURSING & HEALTHCARE, Madrid, 2018
 - 4) 渡邊千登世 (2018) シンポジウム 2 実践と研究のコラボレーション-在宅看護の未来を拓く：知識の構造化に基づく褥瘡局所管理のための ICT コンテンツ開発(会議録). 日本在宅看護学会誌. 7 (1) . p 78.於静岡県立大学.2018. 12.9.
 - 5) 渡邊千登世 (2019) 特別講演 2：超過勤務削減をめざした看護計画・看護記録の改革. 於：富士通関西ステムラボラトリ 4 階 大会議室.2019. 2. 2.

座長

- 1) 理事会企画 排尿自立指導料の保険収載から 1 年 - 取り組みによる成果と見えてきた課題.第 27 回日本創傷オストミー失禁管理学会学術集会. 於：札幌コンベンションセンター,北海道.2018.5.19-20
- 2) オーガナイズドセッション 2 「企画化・組織化・導入のやり方と評価」.第 3 回日本臨床知識学会学術集会.於：京都大学医学部芝蘭会館.2019. 3. 9.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事
- 2) 日本褥瘡学会 評議委員
- 3) 看護系学会等社会保険連合 日本創傷・オストミー・失禁管理学会代表
- 4) 日本医療機能評価サーベイヤー
- 5) (財) 医療情報システム開発センター 看護実践用語マスターメンテナンス作業班
- 6) 横須賀市立病院運営委員会 委員

6 学内教育活動

学部

- 1) 看護管理学 (4 年生) 通年
- 2) 看護関連法規 (2 年生) 通年
- 3) 看護とキャリアデベロップメント (4 年生) 通年
- 4) 看護応用ゼミナール (4 年生) 通年
- 5) 保健医療福祉論 I 現場訪問とグループワーク (1 年生)
- 6) ヒューマンサービス演習 I グループワーク (4 年生)

実習

統合実習、高齢者実習、基礎実習Ⅱ 通年

学生指導

1年生担任

大学院

- 1) 看護管理学・政策特論、
- 2) 看護管理学政策特論演習
- 3) コンサルテーション論

研究指導

卒業研究 2名担当

特別研究 研究指導補助 1名担当

看護実践教育センター教育

- 1) 看護実習指導者講習会（病院等） 看護管理 講義
- 7) 教員教育担当者養成課程 看護コース 研究指導 1名担当

7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献委員会
- 2) 学科学生委員会

8 社会貢献

- 1) 西日本豪雨被災地災害支援活動 広島市安芸区社会福祉協議会要請の看護ボランティア活動. 2018.8.16-17.
- 2) 認定看護教育課程 皮膚排泄ケア分野 精神面のアセスメントとケア:セクシュアリティ. 京都橘大学看護教育研修センター.2018.7.28.
- 3) 認定看護管理者ファーストレベル教育課程講義「看護情報論」.鳥取県看護協会 2018.8.4
- 4) 保健師・助産師・看護師・准看護師対象研修会「誰にでもわかる看護記録 - 基礎からの学びなおし -」.山形県看護協会.2018.9.15
- 5) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義「ヘルスケアサービス管理論：ヘルスケアサービスの情報活用とマネジメント」.石川県看護協会 2018.10.5-6
- 6) 保健師・助産師・看護師・准看護師対象研修会「看護記録の本質」. 福島県看護協会.2018.10.20
- 7) 電子カルテステップアップ「記録力」を高めよう・看護をつなぐ記録. 鳥取県看護協会 .2018.11.25.
- 8) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル「ヘルスケアサービス管理論：ヘルスケアサービスへの情報活用とマネジメント」.奈良県看護協会.2018.12.8
- 9) 認定看護教育課程 皮膚排泄ケア分野 精神面のアセスメントとケア:セクシュアリティ. 静岡県がんセンター. 2018.10.2.
- 10) 看護記録の指導を担当している保健師・助産師・看護師研修「ケア・実践が見える看護記録①②」. 大阪府看護協会.2019.2.23-24,3.3-4.

9 講演, 放送

- 1) 看護補助者 セミナー「医療看護の仕事について」「医療安全対策・感染対策」. プラネット.2018.3.5,7.22,2019.1.27
- 2) 皮膚排泄ケア認定看護師対象「看護研究発表の要点」について講義と研究指導. コンバテックジャパン.2018.5.12.
- 3) 「患者目標設定型看護過程の実用化に向けて」. 国立大学法人 徳島大学病院 2018. 6.17.
- 4) 「チーム変革型高齢者尿失禁ケアプログラム」導入によるチームの変容と組織にもたらす影響について. ユニ・チャームメンリッケ.2018.7.21,11.3,10.
- 5) 「看護記録」ギモン解決セミナー. 照林社.2018.11.4,11,18,12.2.16

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 平成 30 年度～平成 31 年度 研究活動スタート支援 「チーム変革型認知症高齢者尿失禁ケアプログラムの開発と評価」

12 受賞

- 1) 第 27 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 会長賞 (一般演題: 口演) 特別養護老人ホームにおける「変革型尿失禁高齢者ケアプログラム」導入による尿失禁症状と QOL の変化.2018.5.20.

14 その他

- 1) 平成 29 年度～平成 31 年度 文部科研 基盤研究 A「臨床看護サービスの質マネジメントシステム開発研究」主任研究員 東京大学水流聡子
構造化臨床看護知識による「臨床看護サービスの質マネジメントシステムモデル」開発のための「構造化臨床知識コンテンツ開発」のグループリーダー

阿保 真由美

1 著書

- 1) 阿保真由美. (2019). 精神看護専門看護師と精神医療. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子 編, ナースの精神医学第 5 版(pp.376-380). 東京: 中外医学社.

4 学会等での活動

- 1) 阿保真由美, 細谷陽, 榊恵子, 北岡英子. (2019). 精神科外来における地域連携に関する研究の動向. 第 20 回神奈川県看護教育フォーラム抄録集, 18.

6 学内教育活動

- 1) 学部
精神看護学Ⅰ, 精神看護学実習, 卒業研究, 基礎看護学実習Ⅱ.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員, 2018.9.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 2018 年度看護実習指導者講習会(病院等)において, 実習指導を担当した. 2018.10.
- 2) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会大学短大連携検討会 研修会において, 運営委員を務めた. 2018.10.6.

安藤 里恵

4 学会等での活動

- 1) 安藤里恵, 白水眞理子, 間瀬由記, 奥井良子. (2018). 血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプラン. 日本看護科学学会第 38 回学術集会プログラム集, 150.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護教育学会第 28 回学術集会, 企画委員・運営委員, 2017.4.1～2018.12.31.
- 2) 第 25 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 企画委員, 2019.1.1.～

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学(慢性期)Ⅱ, 成人看護学(慢性期)実習, 統合実習, 卒業研究, 老年看護学実習, 基礎看護学実習Ⅱ.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科設備・備品担当委員会, 2017.4.1～2018.8.31.
- 3) チューター, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 慢性看護研究会の企画・運営, 2018.11.30, 2019.3.8.
- 2) 健康フェア in うみかぜ祭, 日々の足から健康習慣プロジェクト～血糖測定フェア～の企画・運営, 2018.11.4.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 安藤里恵, 白水眞理子, 間瀬由記. 血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプランの傾向. 神奈川県立保健福祉大学 研究助成 B(奨励研究), 473 千円, 2018.4.1～2019.3.31.

大場 美穂

2 学術論文

- 1) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 大場久美子, 田中茂美. (2019). K 県に勤務するがん関連認定看護師のキャリアパスの実態. 神奈川県立保健福祉大学誌, 55-64.

4 学会等での活動

- 1) 竹原君江, 大江真琴, 大橋優美子, 大場美穂, 飯塚陽子, 門脇 孝, 真田弘美. (2018). 中国の糖尿病患者における履物の実態: 北京での糖尿病足外来実践報告. 第 33 回日本国際保健医療学会東日本地方会プログラム・抄録集, 48.
- 2) Oba M, Shimizu M, Oe M, Takehara K, Sanada H, Doi F, Tashiro R, Kobayashi T, Nomura M. (2018). Feet Features of New Hemodialysis Patients. International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018. Tokyo.
- 3) 大場美穂, 清水真紀, 大江真琴, 竹原君江, 真田弘美, 土井英子, 小林珠実, 田代理沙, 野村美香. (2019). 新規血液透析導入患者の足の特徴について. 第 17 回日本フットケア学会年次学術集会プログラム・抄録集, 200.
- 4) 野村美香, 土井英子, 田代理沙, 大場美穂, 小林珠実. (2019). 子宮がん検診の受診行動と受診促進に向けた介入に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 163.

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学(急性期)Ⅱ, 成人看護学(急性期)実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 看護応用ゼミナール.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2018.4.～2019.3.
- 2) 看護学科 FD・SD 委員会, 2018.4.～2019.3.
- 3) 看護学科オープンキャンパス担当, 2018.4.～2019.3.
- 4) チューター, 2018.4.～2019.3.

8 社会貢献

- 1) International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018 における病院視察の際の通訳. 2018.8.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 大場美穂. 透析患者における足のスクリーニングシステムの構築. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 1,100 千円, 2018.4.～2019.3.

- 2) 野村美香研究代表者，大場美穂分担研究者．子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発．学術研究助成基金助成金基盤研究(C)，44 千円，2018.4.～2019.3.
- 3) 小林珠実研究代表者，大場美穂分担研究者．高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築．学術研究助成基金助成金基盤研究(C)，40 千円，2018.4.～2019.3.

黒河内 仙奈（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) 黒河内仙奈（2018）. 第 5 章 D 看護活動の場における高齢者事例の展開. 水谷信子（監修）, 水野敏子, 高山成子, 三重野英子, 會田信子（編）, 最新老年看護学 第 3 版 2019 年版（pp.237-245）. 東京：日本看護協会出版会.

2 学術論文

- 1) Tomotaki, A., Fukahori, H., Sakai, I., & Kurokohchi, K. (2018). The development and validation of the Evidence-Based Practice Questionnaire: Japanese version. *International Journal Of Nursing Practice*, 24(2), e12617-e12617. doi:10.1111/ijn.12617
- 2) 亀井智子, 坂井志麻, 松本佐知子, 阿部慈美, 菅原峰子, 萩野悦子, 川上千春, 黒河内仙奈, 金盛琢也, 桑原良子, 目黒齊実. (2018). 研究・教育活動推進委員会活動報告 2016～2017 年度. *老年看護学*, 23(1), 129-133.
- 3) 黒河内仙奈. (2018). 【続・観察スキルを上げる】在宅高齢者の観察スキルを上げる. *プレホスピタル・ケア*, 31(6), 40-43.
- 4) 菅原聡美, 黒河内仙奈, 酒井郁子. (2018). 国立大学病院における看護師リーダーに必要なコンピテンシー インタビューと参加観察から. *千葉看護学会会誌*, 24(1), 23-31.
- 5) 朝比奈真由美, 井出成美, 臼井いづみ, 黒河内仙奈, 酒井郁子, 伊藤 彰一. (2018). 臨床指導者への調査から得られたクリニカル IPE 実施上の課題. *医学教育*, 49(Suppl), 98.

3 その他の著作

- 1) 一般社団法人日本老年看護学会 2016-2017 年度研究・教育活動推進委員会, 高齢者看護ケアガイドライン作成に向けた教育活動、および活動成果報告書. 2018.4.30.

4 学会等での活動

- 1) 山口多恵, 酒井郁子, 黒河内仙奈. (2018). 一般病棟から回復期リハ病棟へ異動した中堅看護師のアンラーニングのプロセスの仮説モデルの検証. 日本看護科学学会第 38 回学術集会, 愛媛, 2018.12.18.
- 2) 神奈川県看護協会主催シンポジウム座長. テーマ「地域包括ケアの実現に向けた看護管理者のわたしのミッション」, 2019.2.9.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本老年看護学会, 査読委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 日本老年看護学会, 研究・教育活動推進委員会委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 日本リハビリテーション看護学会, 査読委員, 2018.4.1.～2019.3.31.

- 4) 日本看護教育学会第 28 回学術集会, 実行委員, 2018.8.28.～2018.8.29.

6 学内教育活動

- 1) 老年看護学Ⅰ, 老年看護学Ⅱ, 老年看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 成人看護学(慢性期)実習, 基礎看護学実習Ⅱ

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科設備備品担当委員会, 委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 看護学科学生委員会, 委員, 2018.4.1.～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立生田高校における出張講義, テーマ「高齢者になるということ」, 2018.7.19.
- 2) うみかぜ祭における KIDS 版高齢者疑似体験の企画・運営, 2018.11.4.

9 講演, 放送

- 1) 盤錦大学の訪問における講義, 高齢者看護学について、日本の現状、高齢者看護学のカリキュラムのプレゼンテーションの実施, 2018.10.10.
- 2) 第 30 回横須賀三浦地区 PT 懇話会講演. テーマ「連携能力を培うために、あなたは何かから始めますか?」, 2019.3.14.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈(研究代表者). 長期ケア施設における看護師のキャリアビジョンの明確化. 学術研究助成基金助成金 若手研究 (B), 2,340 千円, 2016.4.1～2019.3.31.
- 2) 池崎澄江(研究代表者), 黒河内仙奈(分担研究者). 特別養護老人ホームの終末期ケアにおける多職種連携とケアの質の評価に関する研究. 科学研究費補助金 基盤研究 (B), 10,400 千円, 2016.4.1～2019.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈(研究代表者), 間瀬由記. 児童・中学生における高齢者疑似体験がもたらす効果. 地域貢献研究センター研究事業助成費, 297,640 円, 2018.6.1～2019.3.31.

佐々木 杏子

2 学術論文

- 1) 沼田祐子, 角濱春美, 大久保暢子, 早瀬良, 佐々木杏子, 三上れつ, 菱沼典子. (2018). 日本の看護におけるイノベーションの概念分析. 日本看護技術学会誌, 17, 95-103.

4 学会等での活動

- 1) 窪田静香, 大宮裕子, 大久保暢子, 佐竹澄子, 小林由実, 佐々木杏子. (2018). 摩擦軽減用具を用いたポジショニングケア「看護運動学」の萌芽へ. 日本看護技術学会第17回学術集会講演抄録集, 123.
- 2) 卒業研究交流セッション座長, 日本看護技術学会第17回学術集会講演抄録集, 130-135.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護学教育学会第28回学術集会企画委員・運営委員, 2018.4.1～2018.8.29.
- 2) 日本看護技術学会研究活動推進委員会委員, 2018.4.～
- 3) 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会, 移動動作評価グループ, 2018.4.～
- 4) 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会, 診療報酬化・看保連チーム協力委員, 2018.4.～

6 学内教育活動

- 1) 学部
ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 老年看護学実習, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科 FD 委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科学生委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 看護学科学生委員会, 1年次クラス担任, 2018.4.1～2019.3.31.
- 4) オープンキャンパス, 看護学科 手洗い体験担当, 2018.8.4.

8 社会貢献

- 1) 横須賀高校スーパーサイエンススクール PrincipiaⅡ 協力委員, 2018.4.1～2019.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 大久保暢子主任研究者, 佐々木杏子研究分担者. 看護実践における革新的看護技術の普及戦略モデルの構築と評価. 科学研究費補助金 基盤研究(B), 230 千円, 2018.4.1～2019.3.31.

末田 千恵（大学院研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 末田千恵, 井上聡子, 河原智江. (2019). 外泊時訪問看護の有用性. 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1), 111-120.

4 学会等での活動

- 1) 末田千恵, 井上聡子, 門川由紀江. (2018). 精神障害者が地域での生活を継続するために訪問看護師が行っている多職種との連携－訪問看護の開始期と悪化期における連携内容－. 第8回日本在宅看護学会学術集会プログラム・抄録集, 日本在宅看護学会, 7(1), 140.
- 2) 井上聡子, 末田千恵, 門川由紀江. (2018). 精神障害者が地域での生活を継続するために訪問看護師が行っている多職種との連携－安定期における連携内容－. 第8回日本在宅看護学会学術集会プログラム・抄録集, 日本在宅看護学会, 7(1), 140.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 狛江市介護保険推進市民協議会委員, 2003.12.～
- 2) 狛江市高齢小委員会委員, 2015.11.～
- 3) 大磯町高齢者福祉計画策定委員会委員, 2017.4.～2020.3
- 4) 藤沢市介護認定審査会委員, 2017.4.～2019.3.

6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目
在宅看護学, 在宅看護学実習, 地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 老年看護学実習.
- 2) 大学院担当科目
がん看護学特論, 地域・精神看護学特論, 地域・精神看護学演習.
- 3) 実践センター
平成30年度看護実習指導者講習会(病院等)「統合分野の教育と実習指導2」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科実習委員会, 2016.10.～2019.3.
- 2) 学科学生委員会, 2017.4.～2019.3.
- 3) クラス担任(4年生), 2018.4.～2019.3.
- 4) 進路支援委員会, 2018.4.～2019.3.31.
- 5) 国家試験対策委員会, 2018.4.～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスでは、キャンパスツアーを担当．2018.8.5.
- 2) 遼寧省盤錦職業技術学院の本学訪問時に講義を担当．2018.10.11.
- 3) 横須賀・三浦ブロック老人クラブ主催の「ゆめクラブ大学」講師，2018.10.18.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 宮城孝研究代表者，末田千恵．地域特性に応じた地域包括ケアシステムの経営効率性と統合化に関する実証的研究．平成 29 年度科学研究費補助金基盤研究(B), 250 千円，2017.4.～2020.3.

関根 聡子

2 学術論文

- 1) 関根聡子，市村久美子．(2019)．回復期リハビリテーション病棟に勤務する女性看護師の職務満足と役割受容の関連 - 仕事役割の重要度が変化する役割維持期と役割確立期の比較 - ．ヘルスプロモーションリサーチ，11(1)，29-39.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本看護協会(日本看護学会) 論文選考委員，2017～2018.
- 2) 日本看護学教育学会 第28回学術集会 実行委員，2018.8.28～2018.8.29.

6 学内教育活動

- 1) 学部
老年看護学実習，成人看護(慢性期)実習，基礎看護学実習Ⅱ，卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科設備・備品担当委員会，2018.9.1～2019.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊裕見子，関順彦，藤巻貴之，松浦広明，立野貴之，関根聡子．情報通信機器を利用した死亡診断ガイドラインに基づく，訪問看護師看取り手順書の試作．平成30年度文部科学省科学研究費 基盤研究(C)，3770千円，2018.4.1～2021.3.31.

土井 英子

2 学術論文

- 1) 土井英子, 伊藤まゆみ, 野村美香. (2019). 外来で化学療法を受けるがん患者家族の生活調整. 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1), 3-13.
- 2) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 大場久美子, 田中茂美. (2019). K 県に勤務するがん関連認定看護師におけるキャリアパスの実態. 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1), 55-64.
- 3) 伊藤まゆみ, 井原緑, 金子多喜子, 土井英子, 荒添美紀, 小玉正博. (2019). 終末期ケア実習における看護学生のコミュニケーション・スキルの獲得が対患者関係知覚とコミュニケーション懸念に及ぼす影響. 共立女子大学看護学雑誌, 6, 1-11.

4 学会等での活動

- 1) 野村美香, 土井英子, 田代理沙, 大場美穂, 小林珠実. (2019). 子宮がん検診の受診行動と受診促進に向けた介入に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 163. 福岡.
- 2) Oba M, Shimizu M, Oe M, Takehara K, Sanada H, Doi F, Tashiro R, Kobayashi T, Nomura M. (2019). Feet Features of New Hemodialysis Patients. International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018. Tokyo.
- 3) 大場美穂, 清水真紀, 大江真琴, 竹原君江, 真田弘美, 土井英子, 小林珠実, 田代理沙, 野村美香. (2019). 新規血液透析導入患者の足の特徴について. 第 17 回日本フットケア学会年次学術集会抄録集, 200. 名古屋.

6 学内教育活動

- 1) 成人看護学（急性期）Ⅱ, 成人看護学（急性期）実習, 災害看護論, 看護応用ゼミナール, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科教務委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 看護学科オープンキャンパス委員会, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて, 全体を統括し円滑な運営を行った. 2018.8.4.～5.
- 2) 看護学科ミニオープンキャンパスにおいて, 全体を統括し円滑な運営を行った. 2019.2.23.
- 3) 神奈川県立横浜緑園高等学校の進学支援を目的とした授業において, 1 学年を対象として模擬授業を担当した. 本学の理念を基盤として, 専門領域である急性期看護の特徴や専門性について教授した. 2018.9.7.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香，土井英子，大場美穂，小林珠実，田代理沙．子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，1,430 千円，2017.4.1～2021.3.31.
- 2) 小林珠実，土井英子，大場美穂，田代理沙，野村美香．高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，650 千円，2017.4.1～2020.3.31.
- 3) 大場美穂，野村美香，小林珠実，大江真琴，竹原君江，土井英子，田代理沙．透析患者における足スクリーニングシステムの構築．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，2,340 千円，2017.4.1～2020.3.31.

松坂 由香里（大学院研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 松坂由香里. (2018). 母子保健を担う保健師の家族支援実践力に関する研究－地区活動をベースにした家族支援の関連要因－. 日本看護科学学会第 38 回学術集会 O22-2.
- 2) 松坂由香里. (2019). 母子保健を担う保健師の家族支援実践力の現状－実践力と職場の学習・サポート体制の関連－. 第 7 回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 179.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本家族看護学会査読委員，2018.4.1.～2019.3.31.
- 2) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会実行委員，2018.8.

6 学内教育活動

- 1) 学部（担当科目）
地域看護学Ⅰ・Ⅱ，公衆衛生看護活動論，公衆衛生看護活動演習Ⅰ・Ⅱ，公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ，公衆衛生看護学実習，地域看護学実習，在宅看護学実習，統合実習，卒業研究，ヒューマンサービス総合演習.
- 2) 大学院（担当科目）
地域・精神看護学特論，地域・精神看護学演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学内 FD・SD 委員，2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科 FD・SD 委員会委員長，2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 学内チューター，2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて，看護学科の学内見学ツアー・看護学科総合案内を担当した. 2018.8.4

11 学内研究助成金の受託

- 1) 松坂由香里研究代表者. 母子保健業務に携わる保健師の家族支援実践力に関する研究－家族支援実践力の現状から教育プログラムの検討に向けて－. 平成 30 年度 学内研究助成 B（奨励研究），282 千円，2018.5.1～2019.3.31.

米山 雅子（大学院研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 米山雅子，吉田浩子，鍵谷方子．(2018)．病棟勤務看護師の職業性ストレスと組織に対する認識の関連．第 27 回日本心身健康科学学会学術集会講演集，15．

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本小児がん看護学会，「小児がん看護」専任査読委員，通年．
- 2) 日本看護協会，-ヘルスプロモーション-論文選考委員ワーキンググループ，通年．
- 3) 日本小児看護学会，日本小児看護学会専任査読委員，通年．

6 学内教育活動

- 1) 学部
小児看護学Ⅰ，小児看護学Ⅱ，小児看護学実習、統合実習，卒業研究，看護応用演習．
- 2) 大学院（CNS 課程、論文コース）
小児看護学特論Ⅰ，特論Ⅱ，特論Ⅳ，小児看護学演習Ⅰ，演習Ⅱ、演習Ⅲ．

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科時間割ワーキンググループ，通年．
- 2) 学生委員会，（1 年生）クラス担任，通年．
- 3) チューター，通年．

8 社会貢献

- 1) 県立こども医療センターエキスパートナースコース研究指導，2018.4.1～2019. 3.31.
- 2) 第 4 回「きょうだい主役になる日」スタンプラリー病院探検ツアーのイベント企画・開催，地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 協催，2018.7.30.
- 3) 一般社団法人日本小児看護学会，専任査読委員，2018.4.～2019.3.
- 4) 日本看護学会協会，論文集「ヘルスプロモーション」論文選考ワーキング委員，2018.4～2019.3.
- 5) 特定非営利活動法人日本小児がん看護学会，専任査読委員，2018.4.～2019.3.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 米山雅子研究代表者．小児がんの子どもへのインフォームド・アセントに関する看護介入モデルの構築．平成 30～32 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，325 千円，2018.4.1～2021.3.31.
- 2) 野中淳子研究代表者，米山雅子，岡澄子，内田雅代，古谷佳由里共同研究者．小児がんの子どもへのきょうだい支援に関する看護介入プログラムの開発．平成 26～30 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，872 千円，2016.4.1～2019.3.31.

- 3) 野中淳子研究代表者，米山雅子，小野寿恵共同研究者．治療困難な小児がんの子どもをもつ家族の在宅移行への意思決定介入プログラム開発．平成 30～32 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，260 千円，2018.4.1～2021.3.31．

渡邊 恵

2 学術論文

- 1) 渡邊 恵. (2019). 臨床現場における看護用具の活用実態—バイタルサイン測定用具, 罨法用具の分析—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 16(1), 65-75.

4 学会等での活動

- 1) 渡邊 恵. (2018). 臨床現場における体温・循環調節の看護用具の活用実態. 第 38 回日本看護科学学会学術集会抄録集, 104.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会 企画委員 広報・渉外担当, 及び学内運営委員として活動. 2016.7.～2018.12.31.

6 学内教育活動

1) 学部

ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 統合実習, 卒業研究, 老年看護学実習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 1 年次クラス担任, 通年.
- 2) 1 年次チューター, 通年.
- 3) 看護学科実習委員会, 通年.

小林 由実

4 学会等での活動

- 1) 西田直子, 水戸優子, 國澤尚子, 若村智子, 平田美和, 小林由実, 富田川智志. (2018). 交流セッション 改訂「用具を使って楽に移乗介助を!Q&A2018」の作成に向けての検討. 日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集, 124.
- 2) 若村智子, 松本夏織, 長島俊輔, 水戸優子, 國澤尚子, 平田美和, 小林由実, 富田川智志, 西田直子. (2018). 示説. 看護技術としての移動動作に関する文献検討. 日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集, 97.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本人間工学会看護人間工学部会, 会計・HP 委員, 2017.4.1～2019.3.31.
- 2) 日本看護学教育学会第 28 回学術集会当日ボランティア, 2018.8.28～2018.8.29.
- 3) 日本保健福祉学会当日実行委員, 2018.9.29.

6 学内教育活動

- 1) 学部
ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科学生委員会 2 年生クラス担任, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 看護学科設備・備品担当委員会, 2018.4.1～2019.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 小林由実. 看護師・患者の身体負担軽減を目指したトイレ介助方法の開発. 学術研究助成基金助成 若手研究(B), 4,160 千円, 2017.4.1～2020.3.31.

田代 理沙

4 学会等での活動

- 1) Oba M, Shimizu M, Oe M, Takehara K, Sanada H, Doi F, Tashiro R, Kobayashi T, Nomura M. Feet Features of New Hemodialysis Patients. International Summer Program for Skin Integrity in Japan 2018. Tokyo. 2018.8.27-31.
- 2) 大場美穂, 清水真紀, 大江真琴, 竹原君江, 真田弘美, 土井英子, 小林珠実, 田代理沙, 野村美香. (2019). 新規血液透析導入患者の足の特徴について. 第 17 回日本フットケア学会年次学術集会プログラム抄録集, 200. 名古屋. 2019.2.9-10.
- 3) 野村美香, 土井英子, 田代理沙, 大場美穂, 小林珠実. (2019). 子宮がん検診の受診行動と受診促進に向けた介入に関する国内文献の検討. 第 33 回日本がん看護学会講演集, 163. 福岡. 2019.2.23-24.

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学（急性期）Ⅱ, 成人看護学（急性期）実習, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 設備・備品委員会, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 学科 FD・SD 委員会, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス, 2018.8.5.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香, 土井英子, 小林珠実, 大場美穂, 田代理沙, 笹倉裕一. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 44 千円, 2017.～2020.
- 2) 小林珠実, 大場美穂, 土井英子, 田代理沙, 野村美香. 高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 40 千円, 2017.～2019.
- 3) 大場美穂, 真田弘美, 野村美香, 小林珠実, 大江真琴, 土井英子, 竹原君江, 田代理沙. 透析患者における足スクリーニングシステムの構築. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 44 千円, 2017.～2019.

富塚 美和

2 学術論文

- 1) 富塚美和, 門間晶子, 尾崎伊都子. (2018). 認知症に対する中高年期男女の態度と知識の実態および予防行動実行に関連する要因(原著). 日本看護研究学会誌, 41(5), 899-910.

4 学会等での活動

- 1) 富塚美和. (2018). 労働者を対象とした健康支援に関する文献検討. 第7回日本産業看護学会抄録集, 95. (示説発表)
- 2) 富塚美和. (2019). 職域における中高年期にある人々への認知症教育の実態と産業看護職の認知症教育への認識. 第7回日本公衆衛生看護学会抄録集, 215. (示説発表)
- 3) 渡部月子, 富塚美和, 櫻井尚子. (2019). 地域健康体操教室に参加している女性高齢者の骨密度と生活活動力との関連. 第7回公衆衛生看護学会抄録集, 205.
- 4) 福岡麻美, 富塚美和. (2019). 産後早期のサポートを強化する取り組み結果から. 第7回日本公衆衛生看護学会抄録集, 143.
- 5) 石橋幸奈, 彦根倫子, 永田容子, 富塚美和. (2019)在留資格のない結核・HIV/AIDS合併事例を通した新任期保健師の育ちの過程. 第7回日本公衆衛生看護学会抄録集, 150.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第31回日本保健福祉学会学術集会実行委員, 2018.9.28.
- 2) ヒューマンサービス研究会世話人, 通年.

6 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ, 地域看護学Ⅱ, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ, 公衆衛生看護活動演習Ⅱ, 公衆衛生看護管理論Ⅱ, 総合演習(養護教諭), 教職実践演習(養護教諭), 地域看護学実習, 在宅看護学実習, 統合実習, 老年看護学実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科学生委員会2年次クラス担任, 2018.4.1～2019.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員, 2018.4.1～2019.3.31.
- 3) 設備・備品委員会, 2018.4.1～2019.3.31.

8 社会貢献

- 1) 第1回平塚保健福祉事務所管内保健師研修会において講師を務めた. 2018.5.18.
- 2) 第28回看護教育学会にて当日スタッフとして携わった. 2018.8.28.
- 3) 横浜市金沢区の企業における健康イベントにおいて当日運営に協力した. 2018.10.

- 4) 第2回平塚保健福祉事務所管内保健師研修会において講師を務めた．2018.10.26.
- 5) かながわ子ども虐待予防研究会設立総会・記念講演会において, 当日運営に携わった．2018.12.8.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 富塚美和. 産業保健における中高年期にある人々への認知症予防教育の実態と関連要因．神奈川県立保健福祉大学 研究助成 B, 213 千円, 2018.4.1～2019.3.31.

細谷 陽

1 著書

- 1) 細谷陽. (2019). 病院-地域連携. 上島国利, 渡辺雅幸, 榊恵子(編), ナースのための精神医学第 5 版(pp. 369-371). 東京:中外医学社.

4 学会等での活動

- 1) 阿保真由美, 細谷陽, 榊恵子, 北岡英子. (2019). 精神科外来における地域連携に関する研究の動向. 第 20 回神奈川県看護教育フォーラム抄録集, 41.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第 31 回日本保健福祉学会学術集会実行委員 (2018. 9. 29)
- 2) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会「大学・短大連携検討会 研修会」実行委員 (2018. 10. 6)
- 3) 第 20 回神奈川県看護教育フォーラム実行委員 (2019. 3. 9)

6 学内教育活動

- 1) 担当授業: 精神看護学 I, 精神看護学実習, 卒業研究
- 2) 解剖見学実習 (応援教員)

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会・動物実験専門部会 (2018. 9. 1～2019. 3. 31)
- 2) 設備備品担当委員会 (2018. 9. 1～2019. 3. 31)
- 3) 卒業・修了式／31 年度入学式実行委員